大正九年十二月二十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞
夕刊
一月二十二日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三二〇二
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 永越内之介

事變下の第七十三議會再開

劈頭近衛首相 不動の國是明示

陸、海兩相對支第二段階決意表明

【東京國通】非常事變下最初の第七十三回帝國通常議會は、全國民緊張のうちに廿二日再開された、この日貴族院においては午前十時本會議を開き、劈頭首相より帝國政府不動の國是に立脚せる一般施政方針演説を行ひ、ついで外相より嚴乎たる日本政府の外交方針演説につぎ陸、海兩相より對支第二段階に處する軍の斷乎たる決意を表明する演説に入つた

上から 近衛首相 廣田外相 杉山陸相 米内海相

首相の施政方針演説

【東京國通】廿二日の休會明け議會劈頭における近衛首相の施政方針演説内容左の如し

□

事變下に新年を迎へ、重大時局に直面する第七十三回帝國議會に臨み諸君とゝもに聖壽の萬歳と皇室の御繁榮とを壽ぎ奉り、こゝに政府の所信を開陳致すの機會を得たことは私の光榮とするところである

今期議會開院式にあたつては特に優渥なる勅語を賜り時局に對する深い軫念のほどを拜しまして、まことに恐懼感激に堪へない次第である、申すまでもなく日滿支の鞏固なる提携を樞軸として東亞永遠の平和を確立しもつて世界の平和に貢獻せんとするは帝國不動の國策である先般無反省なる支那國民政府に對し斷乎これを相手とせざるの方針を採るに至つたのも將又列國との友交關係の增進に不斷の努力を怠らざるも、ともにこの國策の命ずるところである、殊に昨秋防共の理想を同じくする盟邦イタリーを加へて日、獨、伊三國間に防共協定が、成立したことは世界平和のために誠に同慶の至りである顧みるに事變勃發以來こゝに半年餘、戰線は北支より中南支に及び皇軍が勇武果敢なる行動により捷報相次ぎ遂に首都南京を攻略し、戰局は極めて有利に展開しつゝあるのであるこれもとより御稜威の然らしむるところであるが皇軍將兵諸士の忠勇と銃後國民諸君の熱誠とは誠に感謝措く能はざるところである、今や帝國と眞に提携するに足る新興支那政權の成立發展を期待しこれと兩國々交を調整して更生新支那の建設に協力しよつてもつて東亞長久和平の基礎を確立せんとするものである、勿論帝國が支那の領土ならびに主權及び支那における列國の正當なる權益を尊重するの方針には毫も變るところはない惟ふに東亞の安定勢力たる帝國の使命はいよ〳〵大にしてその責任はます〳〵重きを加ふるに至れるものと言はねばならぬ、この使命を果し、この任務を盡すために今後といへども多大の犧牲を拂ふの決意を要するはもとよりである、しかも今日においてこの決意をなすに非ざれば結局不幸を將來にのこすものである、從つて現在のわれ〳〵が其犧牲を思ふことはまさにわれ〳〵が後代同胞に對する崇高なる義務であることを信ずるのである、政府はかくの如き見解に基き全力を擧げて支那事變に對處しその目的の達成に邁進せんとするものである、これがためには物心兩樣にわたり國家總動員體制の完成をはかり、これに必要なる諸般の政策の實現を期せんとするものである、政府はこの方針により先づ軍備の充實と國費の調達とに遺算なからしむることが極めて緊要なるを信じ財政經濟何れの方面に於てもこれに重點を置くことゝした、昭和十三年度豫算案の編成については事變の長期にわたるに備へ物資および資金を出來得る限り軍事の需要充足に集中し、軍需に關係ある資材及び資金の一般消費は成るべくこれを減少せしめる建前の下にこれを編成したのである、產業方面に於ては日滿支を通ずる全體計畫のもとにわが國生產力の擴充を圖るをもつて基調となし、殊に國防上緊切なる物資の供給、重要產業の振興、輸出貿易の伸張に力を致して參りたいと存ずる、また銃後の處理に最善を盡し出征將兵をして後顧の憂なからしむるはもとより戰死傷病者とその遺家族に對する扶助援護につき適切機宜の措置を講ずるつもりである、事變の前途は遼遠である、これが解決は長期に亙ることを覺悟せねばならぬ、而して曠古の偉業であるこの大業を前にして國民は擧つて勇躍難に赴くの精神を發揮するにあらざれば到底成果を收めがたいのである政府は堅忍持久不退轉の決意をもつて事變の解決に努めんとするものである

東亞の禍根を除き 大義を宇内に顯揚

世界平和の基を樹てん

外相演説

【東京國通】第七十三帝國議會における廣田外相の演説左の如し

□

支那事變に對する帝國政府の方針についてはさきに第七十一帝國議會で闡述するところあつたが、本日こゝにその後の情勢およびわが對外關係の全般について所見を闡陳したいと存ずる

對支關係

今次事變に對する帝國政府の態度は數次にわたる政府所見の披瀝によつて明かであつて帝國政府は支那に對し何等の領土的野心を有せず、また北支を支那より分離せしめるが如き意圖をも有してゐないのである、すなはち帝國の求むるところはたゞ支那が大局に目覺め日支提携、共存共榮の理想に協力するに至らんことにあるのである、したがつて事變勃發の後においても國民政府にして排日抗滿の政策を棄て右帝國の理想に協力するの誠意を披瀝し來るにおいては帝國はこれと手を携へ東亞和平の確立に邁進せんことを期してゐたのである、しかるに國民政府は多年自ら鼓吹し來れる排日抗日の主張により自繩自縛に陷り、冷靜に大局を顧念して善處することを得ず、或は共產黨と結び、或は第三國に賴り、今なほ長期抵抗を唱へ四億民衆を塗炭の苦しみに投じて顧みないのである、今や帝國の忠勇なる軍隊は北に南に勇戰奮鬪し、ために國民政府は首都南京を棄てゝ遠く長江上流に逃竄せざるを得ないことになつたが、しかも自ら悟ることなく自暴自棄抵抗を續けてをる、かくの如きは支那民衆のためにも將又東亞の大局のためにも痛惜措く能はざるところである、帝國政府はさきにドイツ政府より日支兩國の間に立ち直接交渉の橋渡しをなすべき旨の好意的申出でに接したので南京政府に最後の反省を與へんがため事變解決の基礎條件として次の四點を提示したのである

一、支那は容共抗日滿政策を拋棄し日滿兩國の防共政策に協力すること

二、所要地域に非武裝を設け且つ該地方に特殊の機關を設定すること

三、日滿支三國間に密接なる經濟協定を締結すること

四、支那は帝國に對し所要の賠償をなすこと

右は何れも帝國政府の絶對必要と認める最小限度の要求を概括したものであつて、私は國民政府が速かに叢醒、條件により和を求め來らんことを切望してゐたのであるが、東亞の大局に目覺めざる同政府はわが方の寬容とドイツ政府の好意とを無視し虛心坦懷に和を請ふの態度に出でず、徒らに遷延をこととし、つひに何等の誠意の認むべき回答をしなかつたのである、右國民政府の態度は帝國政府の與へたる最後の好機を自ら放擲したるものと言ふべきであつて事態こゝに至つてはこの上在萬同政府の反省を待つも到底事變解決の見込なき事明らかとなつたのである、これ去る十六日帝國政府が今後國民政府を相手とせざる旨の聲明をなすに至れる所以である、なほ該聲明中にも明示してある通り今後帝國政府は帝國と眞に提携するに足る新興支那政權の成立發展を期待してこれと兩國の國交を調整し、更生新支那の建設に協力する決意であつて、私はこれが帝國の理想とする日支提携による東亞の安定を得る唯一の途たることを信じて疑はないのである、なほこの機會に一言したいのは歐米諸國においても稍もすれば帝國が支那の門戸を閉鎖し列國の權益を驅逐せんことを企圖してをるかの如き誤解を有する向きがあることである、帝國政府は帝國軍隊の占據區域内にある列國の權益はあくまでこれを尊重すべきことは勿論、廣く支那民衆の福利增進のため門戸を開放し、諸外國にもその資本の進出をも歡迎するものなることを茲に明かにしたいと存ずる、私は關係列國が支那における新たなる事態を直視し、これに即應して帝國が現になしつゝあり、又は今後なすことゝあるべき合理的調整の要求を諒解し、もつて東亞の新たなる秩序の建設に協力せられんことを希望する次第である

對滿關係

日滿兩國關係をして帝國と緊密不可分の關係を持しつゝ獨立國としてその健全なる發展をとげしむることは帝國對滿國策の基調である帝國は多年滿洲において享有せる治外法權および日露戰爭の代價たる滿鐵附屬地行政權についても政府は右國策の基調に準據しなるべく速かにこれが撤廢乃至移讓をなすべき方針を決定し、右實現のため昭和十一年六月の條約ならびに昨年十一月の條約を締結したのであるしかして右兩條約の實施狀況は極めて順調である、一方國際政局に於ける滿洲國の地位を見るに建國以來帝國の協力のもとに庶政の改革に邁進した結果、今や列國もその認識を新たにするに至り、昨年十一月末先づ伊國の正式承認を得、ついで十二月始めスペイン、フランコ將軍の政府との間に相互に正式承認を行つたことは御同慶の至りである

對ソ關係

ソ聯との關係については帝國政府としては由來兩國關係を出來る限り正常な狀態に置くことが東亞平和のため緊要と信じこの方針をもつて措置し來つたのである、即ち兩國間の懸案たる漁業條約の修正問題を昨年中に解決せんと努力したことも一にこの方針に基くものであるが、ソ聯政府當局の態度により昨年末遂に一昨年の暫定取極めを結ぶのやむなきに至つたことは私の遺憾とするところである、尤もソ聯政府においても現行條約を修正する協定を締結するため必要な國內的準備を進めてゐるが故に引續き交渉をもつてなるべく速かに新協定の實現を見るやう折角手配中である、なほ政府は北樺太における利權事業の正常なる進行を極めて重要視するものであつて日ソ基本條約に由來するこの種の利權が不當の壓迫により有名無實となるが如きことは帝國政府として默過し得ないところである、またソヴィエトと支那との關係についてはわが國一般の特に注意を惹いてゐるところであつて、支那は昨年八月ソ聯との間に不侵略條約を結び、殊に國際共產黨員が支那の各層に食ひ入つて同國の社會秩序を破壞しひいて東亞の安定に禍してゐることは東亞の文明と諸民族の福祉を念とする帝國として多大の關心を持たざるを得ない次第である

對英米關係

帝國は對支軍事行動を進むるに當り在支第三國人および第三國權益に不測の被害のおよばざるやう特に留意し來つたのであるが不幸にして英米との間に昨年末米艦パネー號および英艦レデイ・バード號事件が起つたことは甚だ遺憾とするところである、これ等事件はわが方の故意に出でたるものにあらざるは申すまでもないところだが、みぎ兩事件は一時われが國と兩國の感情の阻隔の因をなすことなきやを氣遣はしめたのである、幸にして兩國政府の冷靜且つ公正なる態度とわが官民一致の誠意によつて事件の圓滿なる解決をみたことは邦家のため欣快に堪へないところである、今次事變勃發以來米國政府は常に公正の態度を持し、よく日米關係の大局を顧念して善處し前述パネー號事件の如き不祥事件の突發にも拘らず兩國友好關係に何等累を及ぼすことなかりしことは私の欣幸とするところである、帝國の外交上米國の利害認識の必要については今更こゝに言ふを要せぬところであつてこの上とも日米親善のため出來得る限りの努力を續けて行きたい所存である、英國との關係については帝國政府が日英兩國の傳統的友好關係を維持せんとする從來の方針には何等變るところがない、私は日英關係の重大性につき充分英國政府及び國民においても理解を持ち東亞における帝國の立場を正解しわが方と協力して兩國の親善增進に努力せんとする態度に出で來るべきことを期待するとゝもに、わが國民もまた良く時局の重大なるに鑑み右政府の方針に協力するの態度に出でんことを希望する

對獨關係

ドイツとの關係については昨年秋父宮殿下英國より御歸京の途次同國へ御訪問遊ばされまた帝國軍艦足柄のキール迴航等のことがあつて兩國の關係ますます親善を加へたることは御同慶に堪へないところである、殊に同國が日獨防共協定精神を體してわが方に對し極めて理解ある態度に出でつゝあることは帝國政府の大いに多とするところである、政府は今後ますます兩國の提携強化に努力致したいと考へてゐるのである

對伊關係

つぎに伊國政府は今次事變の當初より帝國の眞意を諒解し各方面にわたり協力を惜まなかつたのである、殊に昨年十一月ブラッセルにおいて九國條約關係國會議の開催に當り終始一貫極力わが方支持の態度を示されたことは御承知の通りである、前述の本事變解決方についても伊國政府は同情ある關心を示してゐたのであつて右伊國側段々の好意は帝國の深く感謝するところである、同國はかねて帝國と事實上共通の立場にあつたが、昨年十一月において日獨防共協定に參加しこゝに日獨伊三國防共の旗印のもとに提携するに至つたことは世界平和確保の見地より慶賀に堪へないところである、政府は獨伊兩國と協力して今後ますます本協定の效果を發揮せんことを期してゐる次第である

對スペイン關係

スペインにおいては一昨年七月內亂勃發以來戰況は次第にフランコ將軍の政府側に有利に展開、最近同政府はスペインの大半をその勢力の下に收め政府の基礎も大いに鞏固を加へたのである、他方同政府が防共をもつて國策とする點は帝國政府の方針と相通ずるところあるのであつて帝國政府はこれら諸般の事情に鑑み同政府を承認するを適當と認め昨年十二月始め承認の手續を執つたのである

通商關係

次に昨年における通商關係を概觀するに一昨年に比し輸入金額において三割五分餘、また輸出金額において一割八分の激增を示し、貿易總額實に七十二億七千餘萬圓といふ未曾有の巨額に達したのである、しかしながら諸外國における經濟的障碍はその後依然として存續してゐるので政府としては諸國の事情ならびにその措置に應じ各個に外交手段等による打開を圖りつゝある一方貿易促進のため不斷の努力を致しつゝある次第で、昨年中英領印度、ビルマ及びトルコとの間には通商協定の締結を完了した、[illegible]との間の通商條約及びイタリー領植民地に關する日伊間通商追加協定も最近調印を了した次第であつて、さらに[illegible]市場にわたり諸國と通商に關し必要なる取決めの締結交渉中である、諸國中には事變に關する支那側の虚構の宣傳にまどはされ若くは多數存在する華僑の策動の結果本邦品排斥の擧に出でたるものもあつたことはまことに遺憾に堪へないところであるが、わが官民一致の努力と諸國一般の公正なる態度とによつてその擴大を見るに至らなかつたことはまことに幸ひとするところである、日滿支三國の生產力を合理的に擴充し、その經濟的連繫を鞏固にすると、また諸外國との貿易關係の發展をはかることは日滿支三國ひいては東亞全體の繁榮と世界協和とに適すべき必須條件の一つと信ずるものであつて、これが實現のため政府は目下內外にわたり萬全の措置を講じつゝあるのである

文化事業

最後に附言したいと思ふことは文化事業についてである、國際間の親善を招來せんとせば人類の眞の平和を增進し國民が相互に眞意を充分に理解し相互に文化的連繫を密にする事が必要である、今次事變の如きも一面において支那側がこの點において缺くるところがあつたことに起因するところが少くないのである、故に日支間恒久の親善關係を樹立するためには、日支兩國民が相互にその國情と國民性とを理解し東洋本然の精神に立脚し、文化的提携の實を擧ぐるの必要があるので政府はこの見地より對支文化事業に一層の努力をなしもつて兩國間百年の計の基礎たらしめんことを期してゐる次第である、なほ右と同時にわが國文化の海外一般に對する紹介を行ふことにより正義と平和とを愛好するわが國民性とわが個有の文化とを海外に宣揚することは現下の國際情勢に鑑み特に緊要なるものがあると考へるので、政府はますます國際文化事業に努力せんとするものである

□

以上屢述致したところにより今次事變ならびに對外問題全般に關する政府の所見を大體御諒察して戴けることと存ずるのである、これを要するに政府の對外政策の根底をなすものは一つに東亞の禍根を除きつゝ大義を宇內に顯揚しもつて世界平和の基を樹てんとするにあつて、この目的のため政府は最善をつくしてゐるのである、何卒諸君におかせられても政府の意のあるところを御諒解の上現下非常重大の時局に處する帝國外交の目的達成のため切に御協力あらん事を希望する次第である

韓の銃殺は確定的 馮玉祥も罷免か

舊軍閥根こそぎ處分

【上海廿二日發國通】漢口軍事當局が處罰したる多數の軍官の中に高級軍官一名、軍團長一名があるが、銃殺された高級軍官一名は韓復榘であることが殆んど確定した、また免職處分にあつた軍團長が馮玉祥であらうといはれてゐる今次事變を契機として舊軍閥は根こそぎにされつゝあるが馮、韓の兩將も遂に蔣介石の槍玉にあげられてゐるものと見られる(寫眞は馮玉祥)

【ロンドン廿二日發國通】ロンドンに達したロイテル漢口電によれば、韓復榘を銃殺した國民政府はさらに抗日作戰の失敗を理由に多數の將校を罷免したが、抗日急先鋒馮玉祥も遂に槍玉にあがり罷免されたのではないかといはれてゐる

孫科の策動不成功

【ベルリン廿一日發國通】モスクワ訪問中の國民政府遣歐特使孫科が果してソヴィエト政府を動かして對支積極援助に乘出させるに成功したか否かは各方面の注目をひいてゐるが、フランクフルター・ツアイトゥング紙モスクワ特電は二十一日孫科の活動は餘り芳しくなかつた旨を左の如く報じてゐる

立法院長孫科は國民黨左派の代表としてモスクワに乘込みソヴィエト政府を動かして對支援助に乘出さすべく策動してゐたが、結局日支紛爭につきモスクワから積極的援助を期待してはならない旨周圍の連中に納得させることが容易になつた模樣だ

臨時政府率直に 滿洲國を外國と認む

關稅改正佈告文に現はる

【北京廿二日發國通】中國臨時政府は滿洲國の獨立に對してはこれを既成事實と認め事實上の承認態度を示して來たが、廿一日關稅率改正の實施に關し行政委員長王克敏氏の名をもつて公布された佈告において同政府が滿洲國を關東州とゝもに外國と認め今後滿洲國との間の輸出入については他の外國と同樣一律に輸出入稅を徵收すべき旨を公布したことは滿洲國の獨立に對する新政府の意向を率直に表明したもので、王委員長の佈告は中國臨時政府と滿洲國政府との今後の友好關係確立を語る極めて意義深きものである

その日〳〵

□事變下の議會開かる、一政黨叡智を傾けての擧國一致を其處に見やう

□不動の國是、堂々の外交策中外に闡明されて躍進日本を如實に示すのだ

□北支に成る新關稅、此處にも日滿との緊密な聯繫の具體化を見る

□滿洲國の實質的承認、當然のことながらその率直なやり方は快よい

□紙鳶には兒童の快走、やがて新記錄をも作るであらう意氣を讃める

"戶外保健週間"愈よあすから出發
健康体操、徒步は永久に繼續
愛聯 趣旨の徹底期す

愛國聯盟首都本部主催の戶外保健週間は愈よ二十三日より開催せられるが、同週間中更に左の項目を入れ一部を變更して一層その趣旨徹底に努力することゝなつた

二十八日　休み、二十九日午後二時より協和會館で映畫大會

尙目下各市民より懸募された標語は千を突破し審査中であるが二十四日迄に決定發表の段取りとなる模様で徒步、健康體操は戶外保健週間終了後も永久的に繼續することゝし國民保健に邁進することゝなつた

銀盤の制覇賭けて高鳴る健兒の胸
小學校聯合氷上大會始る

國都七小學校が銀盤の覇權を爭ふ第一回新京日本小學校聯合氷上競技會は二十二日正午より西公園リンクにて華々しく開催された、定刻百五十名の參加選手はリンク中央に東方に向ひ室町、西廣場、白菊、八島、櫻木、三笠、順天の順に整列、森田八島校訓導の開會の辭の後國旗掲揚式に移り大隈白菊校訓導の指揮に依り一同君ケ代奉唱の中を山田室町、五味西廣場、片白菊、松原八島、植村櫻木、岡本三笠、池田順天各軍主將の手に依つて國旗掲揚、するく＼と揚げられた日章旗は此の輝やかしき少年スケーターの集ひを祝福する如く折柄の寒風にく＼と飜つていつた、會長瀨川西廣場校長元氣に新京健兒の意氣を示せと挨拶があつて審判長辻三笠校長の注意の後競技に移り熱戰は第一回尋常科男子千五百米に依つて華々しく火蓋が切られた

物騷な隣人
借金を斷られて斬付く

廿一日午後八時半頃寬城子管內權家營子門牌三十七號翟方に妻女畢氏（四七）が留守居中隣家に住む王某（二三）が突如室內に侵入金錢の借用方を申し込んだが、妻女はこれを斷るや王は强盜に居直り矢庭に隱し持つた菜切庖丁を突きつけ脅迫擧句の果ては切り掛つて頭部數ケ所及手指に重傷を負はせ妻女は大聲に救ひを求めると共に血に染つて其場に人事不省に陷つたが、呼聲に近所の人の駈付ける樣子に加害者王某はそのまゝ闇の中に姿を晦し逃走、急報に接した所轄寬城子署では直ちに署員を非常召集係官現場に急行檢證と共に王を指名犯人として手配目下搜査中である、尙被害者翟畢氏は市立醫院に入院治療中である

區法院調停委員推薦と本年度工作方針の決定
首都本部委員會、協議會開く

首都本部委員會

二十二日午後一時より協和會首都本部第一回委員會は協和會館第三應接室に於て開催せられたが議題は曩に內定せる區法院調停委員推薦の件及び本年度工作方針決定の件等の重要案件審議の外田邊前首都本部長に記念品贈呈その他に關し協議を遂げる筈

舊附屬地聯協

協和會首都本部舊附屬地各分會聯合協議會は二十二日午後七時より記念公會堂食堂に於て開催、委員會同樣調停委員推薦の件、本年度工作方針の決定等を審議することゝなつた、尙各官廳、會社側分會協議會は二十四日開催されることゝなつてゐる

民政黨駒井代議士けさ來京す
北支經濟視察の途

民政黨代議士駒井重次氏は大藏省の囑託として滿洲及び北支視察の爲朝鮮經由廿二日午前八時十分新京驛着列車にて來京ヤマトホテルに入つた、氏は約一ケ月の豫定を以て奉天、新京、哈爾濱、牡丹江を視察次いで北京、天津、張家口より靑島に赴き滿洲と北支の經濟相違點を調査すると共に今後の北支經濟開發工作に處すべく現地の動向を視察するものであつて左の如く語つた

北支の新政權も確立して今後の開發方針もどうやら目鼻が付いた模様で政府當局より種々の立場から人物を派遣してゐるが、私は大藏省の委囑を受けて財政經濟視察に來たもので、まだ滿洲を見たことが無いので先づ此處から來たのだ、滿洲の統制經濟は相當の成績をあげてゐる模様であつて、北支も幾分統制を加へるべきかはまだ行つてみないから何とも言へないが自由主義で進むといふ事もよいだらう、とにかく日本人は表面に立たず極端に言へば利潤だけ日本に收める樣にする方がよい、日本としては今まで支出した莫大な戰費の代償を早く求めたいだらうが、多額資本の進出は日本財界に希望してゐる方面は多くあつても當然國際貸借法の問題が起きて來て爲替管理法に依つて阻止されるからそこに大きな惱みが發生して來ることになる、此の惱みの調和點を見出したいのが當局の希望でもあり私の今度の視察の重點であつて、新しく銀行も成立したさうだから相當深く研究して來たいと思ふ、新京は數日滯在してなるべく多くの關係者と懇談してから北行する豫定でそれから奉天を經て北支へと赴くことにしてゐる

中華民國臨時政府 關稅改正佈告
＝荒廢地の復興が目的＝

【北京廿一日發國通】中華民國臨時政府は廿一日今回の關稅改正に關する佈告を公布したが、その要旨左の如し

關稅は國家收入の大宗にして財政上重要な地位を占むるのみならず通商及び產業上に密接な關係あるに鑑み本政府は玆に各海關の整備を行へり、併せて各國債權を保障せんことを期す、しかして本改正に當つては海關規約によるを原則とするも本政府の改正方針に基き、左記の各件に改正を加へ、これを各國係官に通達すると同時に一般住民に告示す

一、滿洲國及び關東州を外國と見做して一律に左の如き輸出入稅率を徵收す

甲、特產物を滿洲國及び關東州に輸出する場合輸出稅を課す

乙、滿洲國及び關東州より物資を輸入する場合は輸入稅を課す

二、從來輸出入稅率中一般人民救濟及び生活安定上最も必要とみられるものに對しては適當の改正を加へ、且つ中華民國廿七年一月廿二日より實施す

甲、海關輸出稅率は別項の通りこれを改正す

乙、海關輸入稅率は別項の通りこれを改正す

三、後來實施したる關稅附加稅は直ちにこれを徵收することを取止む

但し災區救濟のため稅額百分の五の賑災附加稅を賦課す

中華民國廿七年一月廿一日
中華民國臨時政府
行政委員會委員長　王克敏

當局談發表

【北京廿一日發國通】中國臨時政府は現行輸出入稅率を改正廿二日よりこれを實施することに決定、廿一日北京外交大樓に於て行政委員長王克敏氏より別項の如く改正稅率の發表を行つたが、之と同時に今回の關稅改正の趣旨に關し臨時政府當局談を發表した

今次の中華民國臨時政府の關稅改正は政府成立以來一ケ月に亘り關稅委員會が愼重審議の結果發表されることゝなつたものである、輸入稅は荒廢地を復興せしめ民衆を救濟せんとする見地より絕對的に必要なる最小限度の品目に對して現行稅率を減免した、輸出稅率は荒廢地の產業を復興するために必要なる若干品目につき適當なる減免を行つた、稅率の改正は上述の見地に基いて商人を救濟せんがため行はれたもので、海外各國に對しては何等の差別的待遇をなしてゐない、なほ從來冀東政府方面の從來行つて來た對滿洲貿易は既に廢止され、今後は一律にこの改正稅率を適用し、もつて貿易の安定をはからんとするものである

改正關稅率

【北京廿一日發國通】中華民國臨時政府は廿一日午後四時左の如く生活必需品、復興材料等に對する輸出入關稅の大幅引下げを斷行せる關稅率改正を發表した、改正稅率の主なるもの左の如し

△輸出稅

品名	單位	改正稅率（國幣）
棉實	從價	無稅
亞麻子	同右	同右
棉花	百瓩	暫時無稅
綿羊毛（ウール）	同右	一、五〇
鋼鐵及び同製品	同右	暫時無稅
鐵鑛及び同鑛石（丙）銑鐵輪或は古鐵又は屑鐵	同右	同右

△輸入稅

生地巾、粗布、天竺布、綿入二四以下　改正稅率（同單位）

一、一米の重量一四〇瓦以下　〇、〇一八
二、一米の重量一四〇瓦以上　〇、〇二〇

綿絲
一、十七番手以下　一〇〇瓩　八、三〇
二、十七番手以上廿三番手以下　同　八、八〇
三、廿三番手以上卅五番手以下　同　一一、〇〇
四、卅五番手以上四十五番手以下　同　一二、〇〇
五、四十五番手以上　同　一六、七〇

人絹糸　一〇〇瓩　三一、〇〇

鑛山用機械器具及び附屬品並にその部分品熔鑛爐、精鍊爐、鑛及び精錬用機械器具附屬品並に部分品　暫時免稅

米、從價　二〇％
大麥その他の穀物　從價　五％

小麥粉　一〇〇瓩　暫時無稅
寒天　同　三八、二〇
米、甲、籾　米一〇〇瓩　暫時無稅
乙、籾　同　同右
砂糖
精製糖その含有する轉化糖二％以上　一〇〇瓩　四、五〇
角砂糖　同右　一〇、〇〇
棒砂糖　同右　
氷砂糖　同右　九、〇〇
硫安　同右　
炭化石灰　同右　一、五〇
血清及ワクチン　從價　無稅

普通印刷用紙及新聞印刷用紙主としてメカニカル・ウッド・パルプよりなるもの（艶出し、サイズ又は黑色たると否とを分たず）　一〇〇瓩　一、六〇
軟木丸太　立方米　一、〇〇
軟材同　同右　一九、〇〇
前號に掲げざる木材　從價　一〇％
陶磁器（化學用又は科學用のものを含まず）從價　二五％

南滿より北滿へ
昨年度移住農民約二萬名に達す

奉天省公署ならびに安東省公署に於ては水害及び冷害に惱む南滿地方殊に東邊道方面の農民に對し厚生の途を計るべく、これが一方法として窮乏にあえぐこれ等農民の北滿移住を行ひ、新天地開拓の傍ら將來に於ける生活の安定を與へることゝなり、既に實行に着手してゐるが、昨年中東邊道方面より奉天を通過して北滿各地に新天地を求めて移住した農民の數は約二萬名に達して居り、本年は更に激增を示すものと豫想されてゐる、なほ本年における北滿移住のトップを切つて廿日通遼僅から三十名、廿一日草河口からの六十七名が奉天通過勇躍北滿に向つた

白衣の勇士南下凱旋

北滿の討匪行に不幸傷いた皇軍白衣の勇士三十六名は哈爾濱より廿二日午前八時新京驛着臨時病院列車にて到着更に新京陸軍病院より卅三名加はり同八時五十分鄕軍、國婦各團體の盛んなる見送の中に一路南下內地原隊へと凱旋した

滿鐵社員會が"愛國行進曲"練習
＝時局講演會で合唱する＝

"見よ東海の空明けて、旭日高く輝けば、天地の正氣潑剌と、希望は躍る大八洲おゝ淸朗の朝雲に、聳ゆる富士の姿こそ、金甌無缺搖ぎなき、我が日本の誇なれ"

內閣情報部選定の愛國行進曲は今や怒濤の如き勢で日本全國に高唱されてゐるが滿鐵社員會新京聯合會では非常時愛國運動の一端としての愛國行進曲の普及徹底をはかるため豫てより準備中のところ樂譜も整つたので廿二日午後十二時半から支社大會議室で第一回練習會を催した、當る者各分會代表約百名にて中山義雄氏指導滿鐵新京ブラスバンド伴奏にて約一時間練習を行ひ散會したが分會代表は更に各分會員に指導し二十四日午後七時から催される時局講演と映畫會に出場大合唱を行ふ筈である

滿鐵辭令

長崎縣公立小學校訓導　山田茂衛門
新京櫻木尋常高等小學校訓導に任ず（一月二十二日）

星野總務長官國通本社を視察

かねて國營通信社の機構、機能に關心を寄せてゐた星野總務長官は農事委易所視察後二十二日午前九時半北安路國通本社を訪れ、編輯局の活潑なる活動振りに驚異の眼をみはり取材、整理、タイプライテングをはじめ日本ならびに滿洲各地及び世界各國から刻々集まる無電通信の受信狀況滿文編輯、寫眞製版等を詳細視察した

人事往來

着京

▲駒井重次氏（代議士）廿二日來京ヤマトホテル
▲相川義雄氏（會社員）同
▲千葉豐次氏（同）同
▲谷山隆男氏（同）同
▲枡井三平氏（同）同
▲沖田瀧次郎氏（同）同
▲國吉喜一氏（同）同
▲山本市良次氏（會社員）廿一日來京同
▲中島時雄氏（官吏）同
▲伊藤三吉氏（貿易商）同國都ホテル
▲中畔基善氏（會社員）同
▲橋田駒治氏（同）同
▲依田辰之助氏（淸水組）同向陽ホテル
▲長島博正氏（同）同
▲中村嘉次郎氏（滿洲採金）同中央ホテル
▲波多江親一氏（會社員）同
▲長次郎吉氏（映畫業）同
▲伊藤嘉一郎氏（官吏）同蓬萊ホテル
▲渡邊三郎氏（同）同
▲佐々木嘉三郎氏（鑛業）同國際ホテル
▲本多文治氏（同）同
▲齋藤龍吉氏（營口稅關）同

新京組合教會

一月廿三日（日）午前九時半　日曜學校
同十時半禮拜說教「群中の孤」高橋牧師
會堂老松町普通學校正門前（電三ノ六八二二）

日本基督教會

一、日曜學校　午前九時半
一、聖書學校　午前九時四十分
一、朝の禮拜　午前十時四十分
說教「恩寵の宗教」石川牧師
一、夕拜　午後七時半
說教「パウロの祈り」石川牧師

日の出を拜する集ひ

あす日曜日新京の日の出時刻八時五分西公園誠忠碑前にて市民早起會行事右終つて忠靈塔參拜

メソヂスト教會

一、日曜學校　午前十時
一、日曜禮拜　午前十一時
說教「自他の問題」山口牧師

西本願寺行事

午前十時　日曜學校
午後二時　日曜講演
「無碍の生命道」光岡慧昭師
「念法の生活者」藤昭哲行師

あす（廿三日）

▲戶外週間第一日
▲全滿滑氷大會、午前十時、西公園
▲土們嶺スキー大會、午前十時三十五分新京發、大會午後一時四十分より
▲大阪工藝品展、寶山
▲兒童書初め展、三中井

今晩の主なる放送

六、二五　講演「健康報國を說く」協和會首都本部事務長　古海忠之
七、四〇　講演（仙臺）「輕合金と航空機の發達」理學博士　小久保定次郎
八、〇〇　皇軍慰問の夕（大阪）
九、〇〇　一、ラヂオ風景　二、歌謠物語　ピアノ獨奏（大阪）

映畫と演藝

内鮮滿を舞臺とする 朝鮮映畫作成
松竹が援助し近く着手

滿洲及び朝鮮方面の業界視察に赴いてゐた松竹洋畫部長十葉吉造氏は、京城の李創用氏との間にその計畫せる新作映畫の内地上映及び海外輸出の話を齎してこの程歸阪した、朝鮮に於ける映畫製作は、先頃の新興キネマと提携して完成せる「旅路」及び「揚子江」等によつて大いにその聲價を高めつゝあるが、今回の李創用氏の計畫のものは、金昌根監督による日、鮮、滿を舞臺にする尨大な映畫である、これに對してはSYが援助し、松竹ブロックのスタヂオも應援すること〻なり、近く本格的に撮影に着手すること〻なつた、日、鮮、滿人が東洋平和のために苦闘する姿を劇的文學的に描出せんとするものであり、陽春に完成封切る運びで、本邦封切は先づSYで行ひ、海外輸出に對しては外國映畫會社と提携して行ふものである

新興東京の十大スタア

新興東京では本年度に於て、第一線に賣り出す新スタア男優五名、女優五名のベストテンを左記の如く決定發表することになつた

▼(男優)＝▽藤倉讓一―一切は三月一日附を以て發表▽井上清―若さと明朗さと近代的な感覺をもつた一九三八年度青年の典型▽新田實―重厚な迫力を持つた押し出し見事な好青年▽源泰二―ケエリイグラントを近代化して、線を強く太くした堂々たる美貌の持主▽勝田欣一―きりゝとしまつた端麗な美貌の青年

▼(女優)＝▽美鳩まり―新興東京のマスコットとして萬人に愛される奔放自在の表情に、百の顔を持つと稱される日本のフランチスカガール▽瀧島みどり―モダニテイをクラシックとの混血兒既に一流としての地歩を確保した▽久慈行子―眸差しのふかさ陰翳ぶかい表情堅實な藝風と共にいつまでも印象に殘る存在▽藤尾初子―純情すべてこゝに集まつたといふ感じ日本的な良さは百パーセントである▽白樺小夜子―智識階級の近代少女を代表するタイプ

兒童の見た米國映畫ベストテン

【ニューヨーク發國通】一九三八年を迎へた米國映畫界は恒例によりベスト・テン選出のシーズン來るとあつて大童だが逸早く催されたニューヨーク・ワールド紙の七歳から十五歳迄の兒童の見た昨年度優秀映畫のベストテン選出は左の如く發表された

第一位メトロ映畫「大地」第二位ユナイト映畫「デッド・エンド」第三位メトロ映畫「我は海の子」第四位コロンビア映畫「失はれた地平線」第五位ワーナー映畫「文豪ゾラ」第六位ユナイト映畫「ゼンダ城の虜」第七位ユナイト映畫「スタア誕生」第八位RKO映畫「ステージ・ドア」第九位パラマウント映畫「平原兒」第十位ユナイト映畫「ステラ・ダラス」

▽二人は若い△

新興大泉作品、大泉のお正月もの河津清三郎、高津愛子、上田寛、古川登美が主演する久松靜兒の監督作品、小出英男の原作により陶山密が脚色、大阪船場の資産家の次男坊に戀人があるが、二人は未だ若いといふ口實で兩親が結婚を許さないので東京の兄を頼つて二人手をとつて出奔する、ところが兄貴は兄貴で又戀人があつてこれも兩親の反對をうけて苦鬪の最中であ〻、轉り込んだ厄介千萬な弟と戀人が大變な騷ぎを捲き起す、大井正夫、田中筆子、死んだ築地まゆみ等が助演、銀座キネマ二十二日封切

レコードの北支進出
先陣はポリドール

北支治安の文化工作として、各方面の文化運動が盛んに開始されてゐる折柄、文化運動の一翼を受持つレコード界でも、それ〴〵北支進出を計畫してゐるが、そのトップを切つて先づ日本ポリドールが逸早く天津にポリドール北支スタヂオを建設し、三月初旬より吹込みを開始する事になつた、同スタヂオ所長は同社大連支店長大垣光吉氏が就任、吹込機としては同社所有のウエスターン機を使用し北支は勿論、滿蒙方面の音樂、歌曲をどし〳〵吹込む方針とあり、レコード會社の北支進出一番乘りとして注目されてゐる

ナショナル 五徳新コンロ

「寛政水滸傳」

新興大谷日出夫の本年度第一回作品は雜誌キング所載、園城寺健作「醬油仁義」の映畫化と決定、目下和田潤が鋭意シナリオ中である、之は映畫名を「寛政水滸傳」と改め久監督により「毛谷村六助」完成と同時に着手される

サボテン

開花の一菊氏、サラッと洗つた髪にちよつと鏝をあて、うしろの方は無造作に束ねてピンでとめ、白粉ぬきの顔は清楚な感じがする、慫慂せまらざるものごしで、辛辣な揶揄も輕く應酬しつゝ鍋のものゝ世話しながらニコ〳〵笑つてる眼には邪氣が無い、どうも懇意なうちで御馳走になつてるやう氣がしてくる、良妻型とでも名づけるかな▲玉蝶氏おなじく髪にアイロンをかけても氣短かなところがウエーブに現はれてる、恐らく寄部屋の火鉢に突込んどいた鏝に新聞紙を挾んで熱加減を試みてなんて面倒臭い事はせず灰を拂つたゞけでジウーとやつたんだらう、前髪が燒け切れてる勿體ない(それほどでもない)ことしたもんだねといふと、でも粗末にやしませんのよ彼氏にやつたから……と二の句がつげず引下つた▲小丸氏―昨年の秋ごろから來年お正月から一本になるんだと一本になるのを樂しみに遂にその年の暮には待遠しい〳〵でカレンダーが二枚も三枚も一度に剝ぐなんてムリをしたもんだが一本になつて忽ち一年は過ぎ二年目だ、どうだい二年生とたづねても、エヽ、と

不得要領で胡麻化すやらになつた

雜音

銀座キネマけふから寫眞替り新興一番に大都「小笠原白狐傳」を加へた二本立、こゝ向きの娛樂番組として手頃なものであらう▼鶴正番組は「有馬猫」と「花嫁勢揃ひ」の新興全プロと確定されてある、新興プロの實力を計算出來るものであらう▼帝都キネマの舊正プロを控へての短期番組は「自由を我等に」「マヅルカ」のお馴染み洋畫の二本立、再映以下の洋畫プロも限りのあることゝて組むには組んでもちよつと苦しさうだ▼豐劇「大坂夏の陣」は初日順調なスタートの陣、最近やゝ客足がついて盛り返して來た樣子

運勢

日曜 舊十二月廿二日 乙卯 先負 滿 昴宿
東京 本郷・神誠館

●一白の人 刻々に勢ひ付きて來る日入學名弘める尤も吉 巽と北と壬が吉
●二黒の人 跡から跡からと福々舞ひ來る日開店尤も吉 乾と巽と丙が吉
●三碧の人 意の如くならざる日行運なき標注意すべし 艮と坤と壬が吉
●四緑の人 威氣高ぶりて蹉跌を招き易し和合第一の日 北と壬と丙が吉
●五黄の人 自然と活氣付き來り思はず彼岸に達する日 南と乾と巽が吉
●六白の人 小利に觸擺せず永遠の大計を立るに吉き日 南と艮と壬が吉
●七赤の人 自負心を生ずるときは德望事業共に失墜す 南と乾と巽が吉
●八白の人 順氣發展し行く日婚約企業開店何れも大吉 南と丙と庚が吉
●九紫の人 活動力の減退し易き日持久心を養成すべし 坤と北と南が吉

滿鐵の羅津集中主義 漸次奏效し來る

雄基、淸津は特殊貨物を集散

【京城國通】滿鐵は從來の大連集中主義から北滿貨物の北鮮集中主義を併行し羅津をその中心貿易港として築港をなすと同時に羅津に諸經濟施設をなすなど、羅津港は今や一應貿易港としての體形を整へるに至つたので北滿貨物の對內地輸出並に內地よりの滿洲並に北鮮向けの貨物の吞吐港として積極的に羅津を利用する方針をとり極力關係船會社陸上運送會社に對し右方針に順應するやう希望してゐるがこの羅津中心主義の實情は永年の商習慣の傳統に縛られて特に內地よりの積揚貨物は依然として淸津並に雄基を利用する向が少からざるため羅津への船舶集中は未だ完全に行はれてゐないが、大體の傾向としては昨年頃より漸次羅津利用を漸增して居り、雄基は木材、石炭等の積出港として淸津はローカル貨物の集散港としての色彩が漸次濃厚になりつゝあり、かくて滿鐵がこの羅津中心主義を今後更に積極的に進行せしめるに伴ひ羅津への北鮮吞吐貨物が集中するのはこゝ一年を出ずして實現すべく、船會社方面では多大の注目を拂ひつゝある

經濟部で 全滿在貨調査

經濟部では昨年施行された資源調査法に基き全滿在貨の調査に着手することゝなり左記要綱を記入せる調査票を各地の卸賣商、小賣商、各種市場ならびに產業團體宛に發送した、調査對象は取引商並に市場在貨の二種に區分され、その調査期間は前者は每年一回十二月末日現在にして、後者は二、五、八、十一の各月末現在である

▲調査要綱

イ、調査對象

1、取引商　卸賣業者（大商人を指す）にして別に訓令をもつて定むる三百六品目中何れかを取扱ふもの

2、市場在貨　新京特別市、吉林、齊々哈爾、佳木斯、牡丹江、哈爾濱、延吉、安東、奉天、營口、錦州、赤峰及び海拉爾の十三都市における卸賣業者、小賣業者、倉庫業者又は合作社、交易所、製造工場、採炭場の代表者にして別に定むる百品目中何れかを手持せるもの

ロ、調査事項

1、取引商　商品別取引數量及び取引先、手持數量及び寄託先、その他

2、市場在貨、主要集散地別在貨數量

昨年度の 對米金現送額

【ワシントン廿日發國通】當地商務省發表によれば、昨年度各國對米金現送總額は一、六三一、〇〇〇、〇〇〇弗の巨額に上り、之に對し米國外向現送總額は四六、〇〇〇、〇〇〇弗であるが、其大部分はフランス向けであつた

日本海經濟聯盟會 二月中に創立

【東京國通】日滿一帶の經濟ブロック結成促進の機運は日本海經由日滿最短距離連絡の實施と相俟つて最近急速にかもし出されてゐるが、過般來日滿實業協會、滿洲移民協會及び東方文化協會の三團體の斡旋で日本海經濟聯盟會（假稱）の設立計畫が具體化し來る二月中にこれが創立を見る運びとなつた、日本海經濟聯盟會規約案要項左の如し

一、本會は日本海を中心とする產業貿易の發展ならびに文化の向上および移民の遂行上必要なる事項を調査審議し、これが實行を期するをもつて目的とす

一、本會は日本海經濟聯盟會と稱す

一、本會は日本海を通じて經濟的關係を有する日滿兩國政府當局官ならびに邦人又は團體および個人その他本會の趣旨に贊成するものを以て組織す

一、本會の事務所はこれを日滿實業協會內に置く、但し必要に應じ便宜の地に支部を置くことを得

一、本會は前記目的を達成するため左の事業を行ふ

イ、日本海航路統制整備及び充實に關する調査

ロ、日本海岸の產業文化の向上發達に關する調査及びその促進

ハ、日本海を通ずる日滿交易の發展を目的とする調査及びその獎勵

ニ、東滿、北滿地方への日本移民の輸送その他日本海を經由する移民事業に關する諸問題の調査

ホ、その他本會の目的達成の爲必要なる事項

一、本會の經費は會費、補助金及びその他の收入をもつてこれに充つ

一、本會に左の役員を置く

理事長　一名
常任理事　若干名
理事　同
參與　同

（以下略）

增資解組の 滿洲油化 年產五萬屯目標

滿洲油化工業株式會社は今般資本金二千萬圓の滿洲國特殊會社に增資改組することゝなり新會社の設立準備委員會が廿一日午後一時より日滿軍人會館で開催され、會社法の審議を行つたが新會社は二月初旬設立の豫定である、同會社の四平街工場は目下寒中に拘らず着々建設工事を進めて居り來る六月頃には製品を出す豫定であり、目下建設中の設備は年產一萬屯のものであり今回增資によつて五ヶ年後年產五萬屯を目標とすることゝなつたので、直ちに設備の擴張に着手することゝなつた、なほ同會社は低溫乾溜法を採用する結果、當然副產物として多量のローライトを產出するのでその處分方法が問題となつてゐるが差當つて日滿商事から石炭代用の燃料として賣出すことゝなる筈である

設備擴張て 滿洲工廠增資

株式會社滿洲工廠は昨年七月社業擴張のため資本金一千萬圓に增資したが、今回國內及び北支建設事業の進捗に伴ひ急速に設備擴張に迫られ近く資本金二千萬圓に倍額增資することになり、同社根本專務理事は關係方面に報告のため來京したが、增資と同時に新株四分ノ一拂込を徵收し、未拂込殘額三百九十萬圓は當分徵收せざる方針である

內地人移民を招き 煙草增產圖る

＝奉天省實業廳の計畫＝

奉天省實業廳では中央政府の煙草移民計畫に基き管內適地に第一回の日本內地人農夫移民を入植すべく、新設された殖產科を主體とし目下移民地調査其他入植準備を急いでゐるが、同計畫によれば大體來る二月下旬拓務省斡旋の移民中から約百十戶を招致、滿鐵沿線復縣、海城、遼陽および奉吉沿線海龍の四地に亘り合計面積約二百五十陌の耕地において積極的に煙草栽培に從事せしめ技術的整備と各種の增產施設改善と相俟つて輸入制限に伴ふ中央政府の煙草增產計畫に應ずる外、管內における農地改良、農村育成の主動的役割をなさしめんとするもので奉天省內での內地人移民の入植は最初のことで同計畫の將來は多大の興味と注目を引いてゐる

近代工業櫛比する 奉天鐵西地區

―滿洲經濟の進展を表現―

昭和十年三月十一日、滿洲國、滿鐵折半出資の下に設立された奉天工業土地股份有限公司は、創立以來僅々二ヶ年餘の短期間にその經營地たる鐵道西廣汎三百二十餘萬坪の地域に對して或は道路舖裝工事に、或は鐵道專用線の引込に、或は又上、下水道の設備に其他工場設立上の凡ゆる施設を驚くべき速度と規模とに於て完備せしめ、內外諸企業の誘致に努力し、鐵西工業地區をして現に吾人が見るが如き、全滿に否東洋に誇り得る陸々たる模範的集團工場地帶たらしむるに力を盡したが、市に本年八月には滿洲國產業振興の大乘的見地から企業家の進出を一層簡捷ならしめ且既存工業家の負擔輕減を計るため、從來の經營土地貸付主義を變更、土地賣却暫行規則に依り所有權讓渡の方法を以て土地の開放を行ふこととなし、斯くて奉天工業の發達に一段と拍車を加へるに至つたのであるが、同月滿鐵所有株式の滿洲國買收に依つて同公司の全株式が滿洲國の所有に歸したるを機會に、滿洲國政府に於ては治外法權撤廢後の新情勢に備ふべく且又都市計畫の遂行を圓滑ならしむると共に該地區の諸施設の層一層の完璧を期し昨年十一月十六日之を奉天市公署に移管することゝなつた

斯くて奉天工業發展のため絕大なる貢獻をなし、輝ける足跡を滿洲產業開發史の一頁に印した永遠に記憶さるべき奉天工業土地股份有限公司は解散、爾後該地域は奉天市公署土地管理處の一元的統制管理の下に置かれ、この新たなる基礎の上に、より充實した發達を期待さるゝに至つた

×　×

今該地域の工場を年別、業別に表示すれば左の如くである

年別、業別鐵西工業地區新設工場數

業別年別	昭和十年	昭和十一年	昭和十二年	合計
紡織纖維工業	四	一	二一	二六
金屬工業	八	三	一四	二五
機械器具工業	七	一	一二	二〇
窯業	三	一	二	六
化學工業	九	一	一六	二六
食料品工業	五	三	二	一〇
電氣工業	一	一	一	一
製材木製品工業	二	一	一	一五
雜工業	七	一	七	一五
合計	五五	一一	四八	一一四

註　昭和十二年度は十二月十五日迄に貸付乃至賣買契約の締結されたものである

即ち右表に見る如く未着手のものをも含めた現在工場數は百十四工場に達する、而してこの中過半を占むる五十五工場が昭和十年度にその誕生の聲を擧げたことは事變以來待機狀態に在つた各種企業が一時に殺到せる爲であつて必ずしもその後の年度との比較にはならない、次で翌十一年度に於ては稍一服の狀態を呈したが十二年度に入るや漸く各種工業の進出は本格的となり、十二月十五日迄に四十八工場の夥しい進出を見るに至つたのである

この十二年度に於ける鐵西工業地區の進展は、それが從來と異なる二つの點に依つて極めて注視さるべきである、第一には現代產業の基礎的部分に屬するとも言ふ金屬工業機械工業（前者は十四工場、後者は十一工場と此兩種工業を以て十二年度新設工場の過半を占めてゐる）の進出の顯著な事である、第二にこの進出企業の中主要なものが內地大會社の進出であると言ふことである、即ち內地五大電機會社たる東京電機（滿洲通信機）、富士電氣、メトロ電器（美德電球）芝浦製作所（奉天製作所）が轡を揃へて進出せるを始めとして住友鋼管も又この地に工場を設置、其他最近內地有力車輛會社を以て組織されてゐる總步會、日立製作所等の鐵西進出が確定的なものとなつた事等これである

×　×

右のことは奉天に於ける工業が滿洲工業界に對して以前にも增してその重要性を加へたことを示唆する、と同時に他面廣く滿洲經濟の工業化言ひ換ふれば從來の海外依存的農本主義が修正され、急速に滿洲經濟が近代化されゐる過程を如實に表象するものである

孰れにしても國際情勢の緊迫が愈よ熾烈となり、從來の低度な「適地適業的」日滿經濟ブロックに基く滿洲經濟の、より高度な「現地調辨的」經濟ブロックへの移行が不可避とされる現在、政治、經濟側度の全面的整備、尨大な購買力を有する北支治安、開發工作の進捗等は、奉天の地理的な又經濟的な好諸條件と相俟つて該地域の發展を更に促進せしむるであらう、まことに鐵西工業地區の前途こそは洋々たるものがある

商況欄 三日前場

海外經濟電報

倫敦金塊　六磅一志八片〇〇〇
紐育金塊　三五弗〇〇〇
倫敦銀塊　二〇片一六分一
同先限　一九片一六分三
紐育銀塊　四四仙四分三
孟買銀塊　五〇留比八分三
スチール株　五八弗八分五
アナコンダ株　三三弗〇〇〇

▲市俄古小麥

五月限　九四仙二分一
七月限　八九仙八分三
九月限　八八仙四分三

▲紐育棉花

現物　八仙五八
一月限　—
三月限　八仙四八
五月限　八仙五七
七月限　八仙六二
十月限　八仙七三

▲印棉

ブローチ　一七二留比四分一
オームラー　一五六留比四分三
ベンゴール　一三六留比八分三

▲カルカツタ麻袋

青筋　一二三留比一六分三
鑛筋　一二〇留比〇〇〇

▲外國爲替

英米爲替　四弗九九仙八分七
米日爲替　二八弗九九仙一二仙
米支爲替　二九弗七〇仙
英日爲替　一志二片〇〇〇
英支爲替　一志二片三二分九
印日爲替　七七留比二分一

▲滿洲中銀爲替

上海向　九九弗ノミナル
天津向　九五弗ノミナル
紐育向　二九弗〇〇〇
倫敦向　一志二片〇〇〇

爲替相場

▲上海爲替
日本向　一〇〇、一〇〇、〇五〇
第一回賣買　一〇〇、〇〇〇
▲倫敦向　一志二片一六分三
第一回賣買　一志二片三二分三
▲紐育向　二九弗一六分三
第一回賣買　二九弗一六分三

金銀市況

上海標金　—
寄付　—

各地株式市況

▲東京株式（短期）

	寄付	大引
新東	一六六〇	一六四六〇
滿業	八四八〇	八三九〇
鐘紡	三三三〇	三二一〇〇
滿鐵	—	九五六〇
大新	八八〇	八九二〇

▲大阪株式（短期）

	寄付	大引
大新	九〇三〇	九二九〇

▲大連株式（短期）

	寄付	大引
新東	一六六〇	一六四六〇
鐘紡	三三三八〇	三二八〇
滿鐵	八四六〇	八四六〇
日新	六六五〇	六六五〇

各地商品市況

▲大阪綿絲

	寄付	大引
一月限	—	—
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]

▲大阪棉花　當限 [illegible]　先限 [illegible]

▲大阪人絹　當限 [illegible]　先限 [illegible]

▲大阪期米　當限 [illegible]　中限 [illegible]　先限 [illegible]

▲橫濱生糸　現物 六八〇　當限 六六八　先限 六六二

各地特産市況

▲新京

	寄付	引出來
大豆 現物	[illegible]	一車
高粱 先	[illegible]	一車

▲大連

	寄付	大引
大豆 現物	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
豆粕 現物	[illegible]	[illegible]
豆油 現物	[illegible]	[illegible]

青春の宿（一〇四）

須藤鐘一作　柴谷宰二郎畫

記者の眼（九）

『まゐりましたが……』

いま、父の會社へはいつてゆく後姿をみた岡見のことを考へてゐた耀子は、運轉手から注意されて腕時計をみたが

『いま、四十五分だわ、村川……』

と運轉手の名をよんで

『もう少し、バックして……もう十五分ほどのうちに、こゝへくる人を待つてゐたいのだから……』

『はあ――』

村川は、二三間、自動車をバックさせた。

耀子は、おりようとするわけではなく、シートの隅の方へ身をひいて、前の方――玄關の方を見守つてゐたが……

十分ほどしたとき……自動車でくるとばかり思つてゐた讓治が、徒歩で、向ふの町角にあらはれ――ちよつとたちどまつて、大東和新聞の建物を見上げてから、車道を橫斷して來た。

さ――

『こゝで、待つてゐて――』

耀子は、村川にさゝやくやうに命じて、自動車をおり、步道を新聞社の玄關先まで進んだ。

讓治も、耀子をみとめた――その顏に、狼狽の色が走つたが

『讓さん、わたし話があるの――その邊まで、いつしよに步いてくれない？』

『……』

『わかつてゐるわ』

と、耀子は讓治が、當惑さうな色をうかべたのをめざとく見てとつていつた。

『あんた、こゝの記者に、十二時にあふ約束をしたのでせう――ほゝ、驚いたのね。こゝは出來ないわ。わたしには、なにもかもわかつてゐるんですもの……』

『……』

『十分や十五分、遲れてもいゝでせう。わたしの話も、その記者に關係のあることで……記者にあふ前に聞きたいことなんですから……』

讓治の腕に、自分の腕をからみつかせて、耀子が步きだそうとしたとき。

『峰島君――』

と、聲をかけたのは、速水公平――いつのまにか、社の玄關にたつてゐたのだ。

と、讓治よりさきに、耀子が

『あなたは速水さんでしたわね』

と、聲をかけて――讓治からはなれて、公平の方へ步みよつた。

『先日、千鶴子さんのところでお目にかゝつたやうに思つてますが……』

『さうでしたねえ……』

『峰島さんは、あなたと十二時にお目にかゝる約束をしたのださうですけれど、わたし峰島さんに至急におはなししなければならないことがあります……二、三十分ですむと思ひますが、その間、わたしにおかし下さるわけにはいかないでせうか……』

『それは、さし支ありませんが……』

公平は、煙草に火をつけながら、鋭い眼で耀子を觀察して

『僕も、一緖にいつては、お邪魔なのですか――』

『はあ、失禮ですけれど、ふたりだけで、話をしたいのです……』

『では……さ、峰島君、僕は社でまつてゐようか』

『さうか、さうして下さい』

公平は、もう一度、ぢろりと耀子を見てから社の中へ引き返して行つた。

『あんた、あのひと、千鶴子さんのお隣にすんでゐることを知つてゐるの？』

耀子が、さうきりだしたのは、二人が、四五間步きだしてからだつた。

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
定價 本紙一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)(8)三三二五 營業局專用三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

遞信辭令【東京國通】

二十二日附發令

正七位勳六等 遞信局事務官 兒玉穎美
任關東遞信官署遞信副事務官 敍高等官六等

正七位 關東遞信官署遞信副事務官 金子勝榮
兼任關東局事務官

敍高等官六等 三上富太
任關東院醫官 敍高等官七等

關東遞信官署遞信技師 兼關東局技師 中里末雄
依願免本官並兼官

關東遞信官署關東遞信副事務官 金井昰三
依願免本官

事變中心の實質的討論
衆議院本會議第一日目開會

【東京國通】休會明け廿二日の衆議院本會議は午後一時十分開會、傍聽席は超滿員、各閣僚は毅然颯爽として居並んでゐる、議場一段と緊張の裡に小山議長まづ皇軍將兵の感謝決議に對する寺內、松井兩指揮官、聯合艦隊司令長官、支那方面艦隊司令長官、第〇艦隊司令長官よりの懇篤なる謝電を披露すれば、滿場の拍手しばし鳴りもやまず、この時小山議長にさし招かれて近衞首相登壇、重大施政方針をたゝみ込んで行けば滿場粛然事變下議會にふさわしい風景を描き出す、同卅三分首相拍手におくられて降壇、代つて廣田外相登壇、斷報の如き劃期的外交演說を試みれば、その舌端熱を帶びて滿場を傾聽せしめる、貴賓席にゐる阮滿洲國大使が外相の演說の要所要所に對して頷いては句讀點を打つ樣は直ちに善隣敦厚の姿で麗しい有樣である、代つて二時賀屋藏相登壇、別項の如き財政演說に入る、なほ事變關係の軍事費についでは追つて臨時軍事費特別會計の追加豫算を提出し協贊を求むる豫定である

今回の事變に處する經濟政策については政府は各般の措置を講じ幸ひにしてこれらの施設は國民の理解ある協力の下に所期の效果を收め、わが經濟界は事變の擴大さるゝに拘らず貿易、產業、金融、爲替、物價等各方面とも大體において順調なる經過を辿つてゐるのであつて邦家のため洵に喜ばしく存ずる次第である、公債の圓滑なる消化をはかることは財政上より國民經濟上より極めて重要のことで政府はこれがため預金部資金その他政府關係資金の運用につき特に考慮をめぐらすとゝもに廣く民間各種金融機關その他一般國民の國家的見地に立つて協力支援を要望してゐる次第で、今後とも引續き大體日本銀行引受けの方法によりこれを發行し金融の調節に資したきつもりである

藏相は二十分間餘りにわたつて戰時經濟方策を闡明して杉山陸相、米內海相の戰況報告と代る、かくて午後二時四十五分政府側の施政演說ならびに發言は終つていよいよ質問に入る

國府との和平交渉絕對行はず
川崎君質疑に首相重大言明

先づ民政黨の
川崎克君 第一次を承り登壇

わが國の蔣介石政府に對する態度は既に明白となり東亞の形勢は一變してゐる、この上は帝國の東洋における特殊地位を理解せしめたる上列強の經濟的利益を保障するならば第三國は喜んでわが國と手を握るのではなからうか、政府は蔣政權を相手とせずとの方針を決しながら種々辯解してゐるやうでどうも否認よりも弱い感がある、北支に新興政權の發展を見ながらドイツの仲介により和平交渉を進めてゐた前轍に顧れば今後とも第三國の仲介があれば再び蔣政權と交渉を再開するのではないかとの疑ひなきを得ない、明答を望む

川崎克君さらに

一、日支文化提携に對する文相の考へ如何

一、日滿支經濟ブロック形成の第一着手として稅政改革の要がある、藏相の所見如何

一、北支には國策會社を作り經濟開發に當らしめると云ふが如何なる組織方針であるか、又治安維持の責任を誰が擔當するか、わが國力の發展の趨勢は將に米國と比肩するに足るものがある、しかるにわが國力に對する不信はしばしば歐米各國に傳へられてゐるこれが是正の責任は懸つて政府にあるとて政府特に賀屋藏相の奮起を希望し、次に國民生活の安定問題に關し藏相に對し物價騰貴、消費、統制、國內產業增稅につき質し最後に長期作戰に對應する政治運行の準備として政黨尊重の必要を說き三時廿八分降壇

首相（登壇）わが國が列國の在支權益を尊重することは屢々申上げた通りである、今日迄列國は東亞におけるわが地位並に政策について誤解が少くなかつた、帝國は支那を征服し門戶を閉す考へなど毛頭ない、支那の列國權益は列國に公開すべきであつて支那の土地の利用度を高めるため投資は絕對必要であるとさへ考へてゐる、次に聲明中に於て「相手とせず」と言ふのは國民政府を相手として國交調整をなさないと言ふ意味であつてこの際帝國は將來に於て國民政府を相手に和平を交渉することは絕對にないことを言明する

る旨を述べ最後に政黨を尊重し擧國一致國難に赴かんとの川崎君の發言は全然同感であると答へ降壇、次いで

外相 將來第三國が國民政府と帝國の仲介に立つ樣なことは絕對にない、帝國は新興政權の確立を待つてこれと國交を調整せんとするものであることは全世界が熟知してゐる筈である

と答へ、外相さらに北支開發會社につき

開發會社は投資の氾濫を防ぐため設立されることゝなつてゐるが、需要の種類により統制に緩急の度を加へ資本の自由な活動を阻害しないやうに留意してゐる

藏相 北支の幣制を確立せしめる考へに大體贊成である、またわが國の國力が長期戰に對處してビクともするものでないことは全然同感である、增稅に對しては國民生活におびやかさぬやう注意する

文相 中等學校で支那語を敎へることは必要だと思ふが敎員その他の關係で直ちに實施することは困難である、漢文の代りに時文を敎へるなどの方法を講ぎとして言葉を仲介し日支兩國の友好を進めることゝしたい

わが占領地域をどう處置するか
島田君新政權問題追及

ついで政友會代行委員
島田俊雄君登壇

一、大體伺ひたいのは北支より中支におよぶ全支那の半ばにおよぶ大地域をどう處置せんとするかといふ點である、國民政府を相手とせずとは蔣政權を地方政權と見做し殘敵としてこれに對し防共親日の新興政權とのみ國交調整を議するといふ意味に考へてよろしいか、また新興政權は短日月の間に確立されるとは思はれないが、その間占領地の處置をどうするつもりであるか、政府にして徒らに國際法規の研究解釋などにのみ沒頭して軍事占領の一大事業を基礎とする適切有效なる措置を遲延せしめるが如きことあらば皇軍出動の本義にもとる結果となりはせぬか、さらに新興政權を如何にして助けるか、政府はこの機會において萬難を排して目的を貫徹するの方針であることを明白にすることが肝要であると思ふが如何とて現地視察の體驗に基いて政府を追及する

宣戰布告をしないとは云へ時局は重大な戰爭狀態である、わが帝國を侵略國なるが如く論ずる世界の一部論者に對し認識の是正を求めねばならぬと同時に又帝國の政府が口を開く每に帝國の領土的野心なしと云ふのは片腹痛い事實である、蔣政權の治下を離れて無主物の如き狀態に陷つてゐるわが占領地をどう處置するかと云ふ問題を明白ならしめることは帝國の緊急事である、從つて領土的野心なしと雖もこの占領地域は帝國の支配以外に何人がこれを支配するのであるか、占領地域に對する帝國の確固たる複を明示することは或意味に於て新政權確立の唯一絕對の條件であると信ずるが首相の明答を求む

次いで財政經濟政策に論及し當局の態度が姑息因循である點を痛烈に指摘し國力が弱いのではなく腹が小さいのであると述べつゝいで增稅計畫の時期について論じ現在の財政當局に對し時局に鑑み遺憾の意を表してゐるものは各方面にある、首相に於ても恐らく耳にしてゐることであらう、時局は極めて重大なるものであるから總理大臣として善處せられることが必要ではないか

最後に福音計畫の重要性につき論及する、この時例の田淵仙人野次を入れるので議長憤然退場を命じる、仙人惡口をつきながら退場

時局收拾方策は重要性に於て今次事變そのものと變るところはない、首相の所信を問ふ

首相 政府は蔣政權を相手としないのみならず蔣政權の潰滅をはかるため軍事上その他凡ゆる方策を遂行しつゝある、又新政權の成立を待望するとは拱手傍觀してゐる意味ではない、その基礎が確立するまでその介添へ役を行ふ必要と責任を感じてゐる、此事は支那領土及び主權の保有と何等背馳するものではない、從つて政府は新政權確立のため飽くまで努力することを言明する、時局重大であり財政經濟上の措置についてもいろいろ議論があらうが、政府としては改むべきを改め改善を期したいと思ふ

これによつて政民兩黨の第一次質問を終る

將來必要あれば宣戰布告もする
首相堤君に答ふ

堤康次郎君（民政）蔣政權が反省して北支政權に合流を求めた場合どうするか、蔣が武力をもつてゐる限り全面的降伏でなければ新政權合流を認めないといふことを言明しては如何

一、日本が宣戰布告をせぬといふことが明瞭となつたゝめ第三國人が安心して支那に武器の賣り込みをやつてゐると見るが政府はこの際斷乎として宣戰布告を行ふ考へはないか

一、物價騰貴の趨向に對して政府は如何なる處置を考慮してゐるか

一、內地師團を支那大陸に移駐させる考へはないか、この決意あつてこそ長期抗戰を短期化することが出來るのではないか

と質し五時半降壇

首相 一、北支新政權に蔣政權の合した場合云々と言つたのは平等に合體する意味でなく蔣介石が新政權の麾下に吸收された場合について言つたのである

一、蔣を相手とせずと言つても必要があれば將來宣戰を布告することもあり得る

藏相 外資輸入はビヂネスの線に沿つて行はれるべきものであるので國家としてこれを輸入することをとらぬ

陸相 軍は只今作戰行動中であるから內地師團の支那移駐は答へかねるが具體的に研究を行ひたい

廣田外相、有馬農相それぞれ所管の質問事項に答へ最後に畑違ひの末次內相文字通りしぶしぶと處女登壇、それでも質問事項に對して

愼重研究の上お答へしたい

と靜かに物語つて降壇、堤君再び登壇、外相との間に外交陣一新について質問應答あり以下質問戰を廿三日に持越すことにし休會明け第一日を終り六時十五分散會した

賀屋藏相演說（要旨）

【東京國通】衆議院における賀屋大藏大臣の演說要旨左の如し

昭和十三年度豫算編成に當つては事變の長期に亘ることを建前として物資と資金は軍の需要充足に集中し、軍需關係の資材のほかの方面における消費はなるべく減少する方針の下に事變關係施設の充實を期し、その他の諸經費は眞に緊急を措き難きものゝほかこれが計上を見合すことゝした、かくして編成した昭和十三年度歲入、歲出總豫算は廿八億六千七百餘萬圓で、これを前年度豫算額と比較するに歲入において四千餘萬圓、歲出において七千六百餘萬圓をそれぞれ減少することゝなつた、歲入豫算中普通歲入は經常部二十八億二千三百餘萬圓、臨時部一億五千餘萬圓でこれを前年度改算豫算額と比較するに經常部において一億九千五百萬圓を增加し

臨時部

において八千餘萬圓を減少し差引一億千二百餘萬圓の增加となつた、この內租稅收入の增加は一億七千二百餘萬圓で、これらの增加は經濟界の好況に伴ふ自然增收によるものである、歲出豫算の內譯は經常部十六億四千餘萬圓臨時部十二億二千七百餘萬圓で前年度改算豫算額と比較するに經常部において一億三千七百餘萬圓を增加し、臨時部において二億一千四百餘萬圓を減少してゐる、次に事變に伴ふ陸海軍兩省以外における施設に關する經費として、軍事扶助費の增加、軍事援護事業の充實に要する經費等五千六百餘萬圓を新規に計上し、この外防空、農村資源開發、輸出增進、液體燃料、技術員養成、民間航空等に關する經費を計上した、しかして右以外は一般の新規經費は極力これが計上を見合せ既定經費につき一億四千五百餘萬圓の節減繰延べを行つた、歲入の不足は公債財源によることゝしたが、その發行豫定額は總額六億九千四百餘萬圓で、これに朝鮮總督府、帝國鐵道、通信事業の各特別會計における分一億六千六百餘萬圓を加へると總額は八億六千餘萬圓になり前年度の豫定額に比較すると一億九百餘萬圓を減少することゝなつた、國際收支の適合をはかり爲替相場を維持安定せしめることは、わが財政經濟政策の根幹をなすものである、事變以來の爲替相場は

影響を

受くることなく對英一志二片の水準は微動だもしなかつたのである

政府は今後とも引續きこの水準を堅持する方針であつて、これがため國際收支の全體につき調整計畫を樹立し一層輸出の振興、產金の獎勵をはかり、なほ一般物資の輸入の調整、貿易外支拂勘定の減少、金の使用節約等の方策の徹底につとめ萬全を期してゐる次第である、事變後におけるわが國物價は一般には著しき騰貴をしてをらないのである、これは主として海外における物價が低落の傾向にあつたのと國民の間に消費節約が行はれたことに基くものと認められる、併しながら今後事變費の撒布が多きを加へ、また輸入貿易調整の振興に伴つて物價問題は重要性を加ふるに至るものと考へられるので、これが對策については特に愼重を期しもつて適正なる物價の保持に努める必要があるものと考へる、最近わが國の經濟力は著しき發展をしてゐるのが今後の持久戰に備ふるためにはますますその擴充をはかりこれを軍事目的遂行に集中する必要がある

これがため政府および民間を通し國家全體の經濟活動につき計畫性を與ふる必要がいよいよ緊切となつた、政府はこれがため各種具體策の考究を進めこれが實行を期してをるがその過程において各方面に種々の摩擦が生ずることは避けがたいところと考へる、此點については事變の目的達成のため一般國民においても國家發展途上における一試練として、進んでこの困難を克服する固き心構へを必要とする

わが國

の經濟事情を詳かにせざるものゝ中には支那事變勃發後わが國經濟の持久力を懸念する向もあつたがその豫想に反しわが國の經濟界は事變以來いさゝかも動搖することなく極めて平靜堅實に運行されつゝある、私は國民が愛國の至情より堅忍不拔、もつて事變終局の目的貫徹に努力することを信じて疑はない

二荒伯第一陣
貴族院本會議開會

【東京國通】休會明け第一日の貴族院本會議は廿二日午前十時半振鈴、松平議長着席、議員席は殆ど空席なく傍聽席には貴賓席にクレーギー英大使の姿を見かけ、衆議院議員席にも政民兩黨議員つめかけ一般傍聽席は文字通り立錐の餘地もない滿員の盛況、雛壇には近衞首相以下各國務大臣が緊張味を漂はして居並ぶ、かくて諸般の報告を終り同十時七分開會、松平議長にさし招かれて近衞首相登壇、草稿を卓上に

政府の所信を開陳致す機會を得ましたことは私の光榮とするところであります

と別項の一般施政方針演說を極めて落着いた態度で說けば議場は一言一句も聞き洩さじと傾聽する、約十分にしてこれを終り、同廿八分代つて廣田外相登壇、同樣に別項の如く外交方針につき詳細に見解を述べて廿七分間にして終り續いて杉山陸相發言を求め十時五十五分登壇、戰況の槪要につき北支方面より順次述べれば各議員等しく配附された戰況地圖を卓上に擴げてその說明に聞き入る陸相の南京攻略に及ぶ說明は約十分で終り代つて十一時六分米內海相登壇、支那沿岸封鎖より中南支海軍作戰、航空隊の活躍等につき詳細に說明報告をなし最後に米砲艦に關する不祥事件につき遺憾の意を表して十八分間にわたる報告を終り同廿四分降壇、いよいよ國務大臣の演說に對する質疑に入り第一陣を承つて同廿五分二荒芳德伯登壇

二荒伯 長期抗戰に對處する政府の聲明に鑑み敎育の刷新について木戶文相に質したい、政府は敎育審議會を設置したが文相は如何に現在の敎育制度を計畫し內容改善を圖らんとするか、また今日の社會敎育は未だ學校敎育の施設を脫せず、且、社會敎育の範圍も明白でない、今日の社會敎育をもつては滿足な成果は期待せられないと思ふ、文相の所感を伺ひたい

木戶文相 從來のやり方には不充分なものがあつた事變後の社會敎育は大いに充實振興を圖らねばならぬと考へる

二荒伯議席より滿足の意を述べて同十一時四十五分散會

目的に邁進
陸海兩相、決意表明

【東京國通】杉山、米內兩軍部大臣は二十二日の貴衆兩院本會議において今次事變に對する陸海軍の活動狀況に關して報告を試みた後、今後の局面に對處する軍の決意を左の如く闡明した

杉山陸相 作戰半歲餘の間における南北兩戰線を顧るに支那側はその出動總兵力約百五十萬の半分を消耗して著しくその戰力を低下し特に中支方面においては支那軍の中堅たる中央軍の大半を喪失し、加ふるに首都南京の陷落により一層その戰意を失ひ士氣は沮喪してゐる、しかるに國民政府は未だに帝國の眞意を解せず抗戰を策し南京攻略後一ヶ月を經過するも依然軍隊の再編成に努めて長期抵抗を策し何等反省の誠意を示すところなく遂に帝國政府はさきに重大なる決意をなしたるは御承知の通りである、事變の前途はますます遼遠となり國際の情勢は豫斷を許さぬものがあるので帝國の使命はますます重大を加へるに至つた、この際陸軍としては戰備を擴充して至誠御奉公の誠を盡し上大元帥陛下の御宸襟を安んじ奉り、又全國民の御期待に副はんことを期してゐる次第である

米內海相 今や作戰は豫期の效果を收め北支より中支方面にわたる一帶を制し又制海、制空の實權を確保した實狀であるが、支那が外國の援助を賴んで長期抗戰を策する限り戰局の前途はなほ遼遠といふべく國際關係の動向又一日も拱腕を許さゞるものがある、この時に當り海軍としては一體ますます操守を固くし全軍もつて護國の軍責を全うしもつて所期の目的達成に邁進し大元帥陛下の大御心に副ひ奉らんことを期してゐる次第である

總局辭令

元警務局參與 八木沼丈夫
參事を命ず
北支事務局參與を命ず

滿鐵辭令【大連國通】

岡田滿鐵東京支社次長の昇格に伴ふ本社人事異動左の如し（廿二日附）

東京支社次長 岡田卓雄
東京支社長を命ず

總裁室文書課長 佐藤晴雄
東京支社次長兼同業務課長を命ず

總裁室監理課長 高田精作
總裁室文書課長を命ず

產業部商工課長 永田久次郎
總裁室監理課長を命ず

產業部商工課庶務主任 酒家彥三郎
產業部商工課長を命ず

偶語

日本帝國は獨逸ドイツ政府より日支兩國の間に立ち直接交渉の橋渡しをなすべき旨の好意的申出に接したので▼帝國政府としては南京政府に最後の反省を與へんがため事變解決の基礎條件として▼帝國の絕對必要と認める最小限度の要求（一）支那は容共抗日政策を拋棄し日滿兩國の防共政策に協力すること（二）所要地域に非武裝地を設け且つ該地方に特殊の機關を設定すること（三）日滿支三國間に密接なる經濟協定を締結すること（四）支那は帝國に對し所要の賠償をなすことの四點を提示したが▼南京政府は何等回答をなさず我方の好意を放擲したゝめ止むを得ず十六日〃國民政府を今後相手とせず〃との聲明を發し▼いよいよ事變の新なる段階に入つたのでこれを全國民に徹底させると共に物心兩樣の國民總動員を完成させるため▼地方長官會議を招集し近衞首相、末次內相から銃後の萬全を期し持久戰に備へるべく訓示を與へた▼各長官はその訓示を體して地方へ歸り如何に實現せんとするか▼活字にして部內に繰りかへすのみでは折角の長官會議の意味をなさない▼先づ身を以つて國民の一人一人に範を垂れることが最も有效である

人事往來

▲九里正藏氏（總局旅客課長）廿二日來京ヤマトホテル
▲坂谷幸吉氏（滿洲煙草）同
▲北村惣吉氏（哈爾濱セメント）同國都ホテル
▲野村虎雄氏（明電舍）同
▲高橋亨氏（京城帝大敎授）同向陽ホテル
▲小村道夫氏（商業）同
▲町田萬二郎氏（同）同
▲高橋泰治氏（淸水組）同

今井中將逝去

【東京國通】參謀本部附陸軍中將今井淸氏は、かねて腎臟炎で陸軍々醫學校病院に入院中のところ、廿二日午前十一時四十分逝去した、享年五十七、なほ葬儀は廿五日執行される

大木中佐着任

【青島廿二日發國通】新任青島陸軍特務機關長大木良枝中佐は廿一日着任した

川越大使廿八日歸國の途へ

【東京國通】川越大使は廣田外相の命に基き廿八日上海丸にて上海發、卅一日東京着の豫定である

土木講習會好成績收め終る

滿洲土木研究會主催交通部後援の第三回土木講習會は全滿各省官民の三百名に近い受講者といふ豫期以上の盛況で十九日より記念公會堂に開かれたが、第四日廿二日午後三時三十分好成績を以て講習終了、終了證書授與式の後記念寫眞を撮影、次いで土木工事に關する映畫を上映多大の參考を得て同五時三十分より公會堂食堂にて懇親會に移つた、尙廿三日は實地見學の爲全員午前八時四十分新京驛發吉林へ向ひ大同洋灰工場及第二松花江水力發電建設現場を見學して午後四時三十分吉林驛前にて解散することゝなつてゐる

滿鐵附屬地卅年史

新京商業學校 沿革史 (二の上)

現在までの知育の狀態

教授方針 本校教育の根本方針は本校規則第一條「本校は商業に從事する者に須要なる知識技能を授け兼て徳性の涵養に力むるを以て目的とす」に示す如く商業に關する知識技能を授け國家有爲の人材を養成するにあるは他の商業學校と異る處なきも特殊の土地にある關係上自ら獨特なる使命を有す、惟ふに本校設立の目的は滿蒙發展の壯圖を抱いて殖住せる同胞子弟のために修學校容易に其の習得せる學理を社會生活の實際に應用し以つて我植民發展の實を擧ぐべき人材を養成するにあり當時長春は日支露三國人の接觸多き地にして恰も南北滿洲の要衝に當り所謂四通八達の地なるを以つて他の都邑とは其の事情を異にし毫も政治的基因なく純然たる商賈の力により隆興したる市街に屬せしが昭和七年三月一日滿洲國建設せられ國都を此處に奠められて以來政治上の中心となり益々重要視せらるゝの度を加ふるに至れり、現今日滿不可分關係は本校を以つて益々他の商業學校との特殊性を深からしめ本校は實に我皇國最前線の商業學校として邦家のため直接貢獻すべきもの多きのみならず又滿洲國のため間接に貢獻せざるべからざる使命を有することゝなれり、特に東亞經濟事情調査に力を注ぎ其の補助なる滿洲語露西亞語は滿洲國開拓の實行者となりて間に合ふべく特に力を傾到しつゝあり

教授設備 本校所藏圖書は圖書費の出所如何により學校圖書と校友會圖書とに分たれ前者は毎年本社の支出による一定額經費を以つて大連圖書館を經由して購入せるもの及び本其の他よりの寄贈によるものにして後者は專ら本校校友會の計上せる圖書費より現地にて購入せるものなり學校圖書は圖書係として職員その保管の任に當り校友會圖書は職員圖書係の監督の下に生徒圖書係之に當る

學校圖書は現在總數三千余冊にして本校創立五周年たる大正十四年末の一千冊に比して實に三倍の增加を見たり、されど內地の同年度創立學校に比すれば猶及ばざる事遙に遠し學校圖書は二十三部門に分類せられ其の概數は左の如し

(調査室所藏)

番號	部門	冊數
(1)	公民之部	五
(2)	法制之部	一五二
(3)	經濟之部	二七四
(4)	支那經濟之部	一〇九
(5)	商業之部	九九
(6)	商業雜之部	二三
(7)	商品之部	八四
(8)	農工之部	三八
(9)	東亞事情之部	七九
(10)	地歷之部	三四九
(11)	露西亞事情之部	九三
(12)	雜之部	一二五

(圖書室所藏)

番號	部門	冊數
(13)	教育之部	六六
(14)	國漢之部	三八五
(15)	數學之部	七五
(16)	博物之部	四七
(17)	華語之部	三四五
(18)	露語之部	一五六
(19)	英語之部	一五三
(20)	物化之部	四八
(21)	體操之部	九七
(22)	圖畫之部	一〇
(23)	辭典之部	二六九

校友會圖書は總數二千六百冊にして校友會圖書室に保管せられ生徒の閲覽に供せり

尙初代校長森川勉氏寄贈にかゝる森川文庫あり大約四百余冊なり其の他寄贈或は購入の雜誌四十有餘種あり

商品室 大正十四年事務室の一部に設けられたが昭和元年一室を占據して獨立す、主として購入寄贈によるものなれど夏期休暇等を利用して生徒の商品に對する關心を深むと商品識別力を養成する等の見地より簡單なる商品は本蒐集或はポスターレッテル蒐集を奬勵せるため年々充實しつゝあり

理化室 初代校長森川勉氏は博物專門なりしため開校以來此の方面に力を注がれ、同氏蒐集にかゝる標本多數に上れり、されど實驗設備も完全ならざるを遺憾とす、現今に於いては映畫等を利用し斬新の科學的教育を施しつゝあり

地歷室 開校以來普通教室にて間に合はせゐたるも昭和七年特別教室並準備室を設け地圖標本も亦多數購入せしかば教授上大いに便利となれり

調査室 始め商品室に併置せられゐたるも昭和七年獨立して現在に至る滿洲事變後大にその充實に努力し現今にては前掲(圖書室の項參照)の書籍第一部門より第十二部門に至る書籍千四百三十冊の書籍及び經濟雜誌法律雜誌其の他種々の調査報告書を所藏し職員生徒の調査研究に資する處少からず

三、語學教授の變遷 本校の他商業學校と異る處は英語の他に支那語科露西亞語科の併設せられたる點なり

非戰闘員を乘せて

戰塵消えやらぬ長江溯江 阮江丸蕪湖に着く

【蕪湖廿一日發國通】上海から非戰闘員のお客さんばかりを乘せた船が十九日無事蕪湖についた

事變以來實に五ケ月振り、日清汽船株式會社長江定期航路の復活である、船は白茆口の敵前上陸に從軍したり或は黃浦口〇〇船として上下した阮江丸だ、これに南京行き十三名、蕪湖行き十二名の船客が乘込み、去る十三日午前八時半上海日本總領事館前朝日碼頭を出帆、十七日午前十時南京下關着、十九日午前八時半蕪湖に安着した、平時上海、蕪湖間は上りで一晝夜しかゝらないものが

六晝夜も かゝつてやつと片途が濟んだわけだ、廿五名のお客さんを色別してみると軍から囑を受けた宣撫班が主でその他に南京帝國大使館附警察官二名、前線に酒保を開設する者や事變直前まで蕪湖に三十三年も住んでゐたと言ふ雜貨商人等がある、戰塵未だ消えやらぬ兩岸を睨みながら揚子江を溯江したゞけになほ多大のスリルを感じたと言ふ

十三日は第一夜を白茆口附近に明し、十四日は風もなく波も靜かだ、齡四十年の阮江丸は時速六浬と言ふ貧弱さである、兎且上海を出たまゝ行衛不明となつてゐた同社の船に正午頃すれ違ひ「やあ」と呼びあつて一時間程道草を喰ひお客さんは微苦笑して「戰時だから」と我慢する、附近を通る外國船は二、三隻見受けたがその後影をひそめてしまつた

江陰砲臺 は河の方から見ると大規模なもので山頂や岩角を利して大小無數の火砲が無氣味に控へ、江陰に支那海軍が誇つてゐた軍艦が尤だけをもたげ、まるであがいてゐるやうな恰好で撃沈されてゐる、左に眼を轉ずると、敵の水雷艇がちやんと浮んで捕獲されてゐた、同日午後四時半江陰着、翌十五日午後二時頃河岸附近で敵巡洋艦の「海光」が岸近くに打ち上げられてゐるのを見た、同日午後六時鎭江着、十六日午前七時南京から凡そ二浬下流の地點に假泊、十七日午後十時下關に安着した、南京に一泊、十八日朝出帆同夜蕪湖のスタンダード石油會社附近に假泊、十九日午前八時半やつと目的地に到着、幸ひに敵機の空襲もなくまた兩岸の敗殘兵の狙撃も免れ乘客はほつと安堵して「長旅でしたが恐しかつたので退屈をしませんでした」と始めて笑つて朗らかに蕪湖に上陸した、武田船長は語る

航路標識 の邊りは明りが消されてゐるので夜間は駄目です、航行中は何と言つても心配でした、あれだけは私達も忘れませんよ無事で着けて何よりです、外國船の手前未だ正式に許可されて居りません、これから上海に歸り所要時間を參考として定期航路のスケジュールを組む豫定になつてゐます

我國民より 國軍に慰問品

國內治安肅正に或ひは今次事變に皇軍と協力赫々たる武勳を樹てた國軍に對する友邦日本國民の認識は愈よ深められ昨年末までに盟邦國民より國軍の將兵に贈られた慰問金が相當額に及んだので治安部では友邦國民よりの赤誠を全國の軍將士に傳達すべく慰問品として保健增進を圖るフットボールや慰安のため蓄音機、ラヂオ其他實用品として靴下等を大量に購入し舊正月に間に合ふよう愈よ二十二日より各部隊に配給を開始したが、さらに將兵慰安のためのフイルムも近く配給すべく計畫中で國軍將兵は日滿一德一心に基づく日本國民の熱誠溢るゝ贈物に對し感謝の涙にむせぶことであらう(寫眞は山積にされた日本國民よりの慰問品)

通信の戰士

蒙疆地區に於ける 電々特派員の活躍

【大同特信】朔北の寒風荒ぶ蒙疆地方にあつて良く皇軍と協力し電信、電話、電燈、放送各事業に獻身的努力をなしてゐる滿洲電々會社西部特派員の活躍は皇軍の赫々たる武勳と新生蒙古建設の輝しい使命を擔つて誕生した蒙疆自治政府と共に忘れてはならない功績である、チヤハル作戰軍の出動と共に電々西部特派員本部長に任命された電々新京管理局總務課長才津新造氏は僅か五名の部下を率いて從軍昨年八月二十四日新京を出發熱河から多倫を經て同二十七日皇軍部隊と共に張家口に於て先づ軍作戰の重大要素たる通信連絡に從事したのだつた續いて破竹の勢で京綏線を西進する皇軍第一線部隊に從軍し彈雨を縫つて幾度か死線を突破し九月十四日約百名の特派員は意氣いよいよ軒昂、通信の戰士として目覺ましい活動をつゞけいまでは京綏線沿線に活躍する特派員は二百三十名に達し、中には張家口電話局に七名、大同電話局に五名十二名の女子交換手も交つて可憐な健闘に皇軍始め蒙疆民衆を感激さしてゐる

張家口の放送局、張家口、大同の電信、電話局、張家口、大同、綏遠、包頭の四電燈廠はいまこれ等通信の戰士の手で圓滑に經營され蒙疆地區の建設に力強い推進力となつてゐる、やがて新政府の機構も整備され特派員諸君が晴れの凱旋をする日も近いだらうが新蒙古史と共にこれ等の電々特派員の殊勳はいつまでも銘記されるであらう、昨年九月末大同において病魔にたほれ

母校圖書館再興の爲

在奉同文書院卒業生が 一千冊の書籍寄贈

暴虐極まる支那軍のため惜しくも灰燼に歸した上海同文書院附屬圖書館の再興運動は、全國に魁け奉天圖書館を中心とする在奉同書院卒業生によつて積極的に進められた結果半月足らずの短時日に約一千冊に達する貴重な書籍が全滿各地より續々奉天圖書館に屆けられたので同圖書館では來る二月十五日を以て一旦これを締切つた上陽春四月を期し上海交通大學跡に復活する同書院に宛て送附することになつた

最初の犧牲者となつた向井工務員の靈に哀悼の意を表すると共に十月三十日京城附近で敗殘兵に襲はれ名譽の負傷を負つて目下新京醫院で療養中の正角工手の元氣な姿を一日も早く祈つて止まないものである

北滿孫呉に 青年移民訓練所設置

滿拓では三ヶ年三萬人移民計畫の第一年度實施として北克線孫呉附近遜畢拉河流域の所謂孫呉移民地區に青年移民訓練所を設置本年三月から十一月の間に三千名を入植せしむるに決定した なほ右移民計畫と並行して採炭及び製粉、製材工場の計畫も着々進められてをり、從來北滿の一寒村として顧みられなかつた孫呉も一大飛躍のスタートを切るわけで各方面より漸く注目されるに至つた

青少年移民團 三千名入植決定

邦人の青少年移民計畫に關しては既に關係各機關一體の下に現下に非常時局下の國防上及び滿洲國の將來の見地より決定を見たが、昭和十三年度における東滿地方の入植は大體左の如く決定し、これが先遣隊として二十名の指導員は本月下旬頃圖佳線虎山驛を中心に入植することゝなつた、すなはち十五歳より十八歳までの青少年三千名を本年中に入植させ畑、水田を含み六千町歩耕作の豫定

サラリーマン向き 一大アパート

奉天の協和地産會社が建設

昨年奉天市公署と大倉組との折半出資により創立された協和地產股份有限公司(資本金百萬圓)では第一期事業として建築費十五萬圓を計上、大和區五緯路千二百坪の敷地に建築面積七百坪二階建今計百十室を有する一般獨身サラリーマン向きアパートを建設するに決定、近く解氷と同時に工事に着手するが七月末竣工と共に直に第二期事業として家族持ちサラリーマン向きのアパート建設に着手すべく目下四經路舊瀋陽電影院附近に千五百坪の敷地を物色中である

華北汽車公司 人員大量募集

北支鐵道の連絡機關として設立された滿鐵華北汽車公司は一般貨客輸輸に鑑み更に一大飛躍をなすこととなり日本人中學卒業又は甲種商業學校卒の者を庶務、經理、營業等事務系統に甲種工業學校又は小學卒業者で自動車關係事務に經驗あるものを技術系統に滿人は學歷を問はず自動車關係事務に經驗あるもの各數十名を募集することゝなつた、希望者は自筆履歷書一通、最後學校卒業成績表、寫眞を滿鐵本社人事課に送附せば二十四日午前十時から大連社員倶樂部で簡單なる身體檢査及び口頭試問を行つた上採用を決定する筈

德島縣人會の陣容強化

新京德島縣人會では去る十五日午後五時から春季總會を開催上田顧問以下全員出席沖津會長の開會の辭に次いで約四十分に亙り關東軍司令部上田參謀少佐の時局講演があり、引續き十二年度會計收支報告會則改正案並に重要諮問事項を議了し更に役員の改選を行ひ顧問に現滿洲拓殖會社助成課長農學士秋山恒躬氏を、評議員に專賣總署事務官法學士江村重藏氏を推選し一層陣容を強化し以て縣人會本來の目的達成に努むると共に今後四國各縣の「察團」等に對し充分なる利便を與へ特に縣人の滿洲進出に付ては充分斡旋の勞をとることを議決し懇親宴に移り午後九時半閉會した、なほ新任役員は左の如くである

△顧問 陸軍少佐上田昌雄氏、長春座專務取締役湯淺長四郎氏、秋山恒躬氏 △會長 醫學博士沖津亘氏 △副會長 加藤輝一氏 △評議員 加藤茂、畑園太、安坂岩雄、美馬善太郎、小西幸美、湯淺兵二、江村重藏、野張馬太郎、和田謙之助、折目喜一氏 △常任理事 井出美明、松浦進二、淸水貞二、天野紘造氏 ▲旗手 松谷萬市氏(副)櫻間勝男氏

牡丹江市諮議員 近く人選決定

牡丹江市政施行以來市諮議會の設置につき目下市當局において準備中であるが、市諮議員定員七名の選定に關しては鈴木市長より協和會省本部に委囑したので協和會では愼重に各方面の意向を聽取し審議中で、大體本月中には人選を終へて市長の手許まで提出することになつてゐる

對北海道氷上スピード 滿洲軍勝つ

【苫小牧國通】第一回オール滿洲對北海道對抗氷上スピード競技第二日は廿一日午前九時三十分から擧行、惡コンデイションの爲オープンレースを行つたが好記錄なく第一日と同樣滿洲軍の壓倒的快勝に終つた、成績左の如し

△男子二千米リレー 1、滿洲(廣本、石塚、北朴三代)三分二八秒六 2、北海道―三分三七秒六

△女子五百米 1、江島八重子(滿洲)五六秒一 2、中川(北海道)五六秒二 3、村山(滿)五八秒 4、大高 5、坂本 6、今村(滿)

△女子五千米 1、江島(滿)一一分三七秒四 2、汾陽(滿)一一分四二秒七 3、村山(滿)一一分四三秒四 4、野澤、5 中川、6、平井

△女子二千米リレー 1、北海道―四分五秒六 2 滿洲(今村、村山、川南、江島)四分七秒七

×總得點 男子 滿洲 六二點 北海道 二八點 女子 滿洲 五一點 北海道 二九點

神宮體育大會 氷上競技日程

【東京國通】明治神宮體育會總務委員會は廿一日午後二時三十分から開催、第九回明治神宮體育大會冬季競技の內氷上競技日程を決定した

△ホッケー及びフイギュアー(芝浦) 第一日 一月廿六日正午―男スクール、女スクール、午後六時―アイスホッケー豫選 第二日 一月廿七日(芝浦)午後五時卅分―男フリー、女フリー午後七時―ホッケー決勝

△スピード競技(鏧の海) 第一日 一月廿九日午前九時卅分 男五百米、女五百米、男三千米 第二日 卅日午前九時、男千五百米、女千五百米、男五千米、男二千米

食後鳩落が痛くないか！
大變多い胃潰瘍
不規則の過勞の原因

冬季は、どうかすると運動不足に陥り易いものです、それに昨今は暴飲暴食のお正月のあとをうけて、ときに胃痛や、それに似た苦痛を訴へる人をまゝ見うけます、食後一定の時間をおいて鳩落ちのところが痛むことはありませんか、食後といつても直ぐですか——一時間半位ですか、これについて川島博士のお話を伺ひました

胃癌と　胃潰瘍とを混同する人は殆んどないやうであるが、この二つは全然別な病氣である、然し胃潰瘍を長年月の間たびたび繰返すと老衰期に入つて、潰瘍の組織が段々と惡化して癌組織を形成するやうなことになる

胃潰瘍はどの位の割合で發生する病氣かと云ふと、全疾患のほゞ四%の割合である、外國では胃潰瘍は女に多く十二指腸潰瘍は男に多いと云はれてゐるが、我國に於ては兩者とも男に多く、凡そ女の二倍半乃至三倍に達してゐる

この病氣の發生する年齢的關係は、胃潰瘍は二十から四十年代に十二指腸潰瘍は二十年代に初發することが多いと云はれてゐるが勿論幼少のものにも發生する場合もある、胃痛の發生する年齢は平均四十七歳と云はれてゐるが、これに比較して胃潰瘍は元氣旺んな働き盛りの壯若者に多いのは事實である

まづ胃潰瘍に必ずといつても差支ない位多い兆候は胃痛である、一般に食後鳩落が燃えるやうだとか、刺すやうだとか、絞るやうだとかいふ疼痛を覺える、疼痛の出來てゐるまでの時間は潰瘍の出來てゐる場所に關係が深く、胃の入口に近い處にあるものは食事直後に、胃の出口に近い處にあるものは一時間半乃至二、三時間經つてからで、空腹時になると落つくものである、十二指腸にあるものでは夜間又は空腹時に疼痛が起つてきて次の食事まで持續するのが特徴である、これ等の遲い疼痛は、胃の場合でも十二指腸の場合でも何か一寸食物をとると止む性質を持つてゐる

次に多い兆候は食後一定時間して胃部の膨滿、停滯、むねやけ、呑酸で、それからおくび、嘔吐などであつて、これ等は胃の内容が腸の方へ排出されることの遲い場合及び胃の中の酸度の高い場合に多い兆候で、胃の出口に近い潰瘍程強くくるものである

食慾は　一般にむしろ旺盛であるが、まれに下降することもある、便通は工合のよくない時に便秘しがちである

では胃潰瘍の原因はと云ふと、先づ第一に胃の神經的失調を來すやうな原因である精神的、肉體的過勞を擧げ、次に慢性胃炎を起させるやうな暴飲暴食を擧げることが出來るわけである

前述の如く胃潰瘍が血氣盛りの壯年に多いといふことは肉體的、精神的過勞を考へるのに一番有利である、精神的苦惱、睡眠不足、過度の精神作業、その他日常生活殊に食事時間の不規則、それから過度の喫煙等すべて迷走神經の緊張增加、失調を來すことになり、胃潰瘍の重大な誘因となり得るのである

次に暴飲暴食はもちろんのこと、強いアルコール、炭酸飲料、コーヒー、紅茶の濫用過度の蛋白榮養、刺戟性調味料の持續、甘味の過用は胃液分泌を過度に昂進せしめ、胃炎及び消化性潰瘍の原因となり得る、又胃の中に長時間停滯するやうな食料、例へば脂肪分、肉類及び植物性不消化物は、胃液分泌の度を增強せしめ、潰瘍の原因となるものであると考へられる

さて豫防として、殊に胃酸過多の兆候のある人は、十分の睡眠と心身の休養、規則的日常生活の嚴守が一番大切である、又前述のやうな胃液分泌を昂進せしめるやうな食品を避け、殊に酒、煙草は十分に節し、消化し易い食物例へばパン、粥、麵類、時にはくず湯、(重湯など又白味の魚、卵、牛乳、十分に煮た野菜などを攝取して、胃の粘膜に休養と保護を與へるべきである

又疼痛　時には適當な制酸鎭痛劑を服用し、安靜にすべきである、小匙一杯位の重曹はもつともよくこの目的を達し得る藥である

だが、餘り長くこれを使用せず、なるべく早く適當な治療を受けるべきである

要するに胃潰瘍の治療は前述の通り生活狀態と食事の注意とを第一とし制酸劑、鎭痛劑を適當に用ひることが主である、又たびたび再發するもの、或ひは長く治療傾向のないものは適當の時期に外科的手術を行はねばならない

その他の治療法として、レントゲン療法や刺戟療法として異種蛋白體(動物性蛋白)(ツベルクリン、オウナヂン、カゼリン)や植物性蛋白(ノボプロチン)などを注射して體の防禦抵抗力を高める方法或ひはヴイタミン療法など、何れも補助的に有效であるといふことになつてゐる

お台所に告ぐ

罐詰鮭の薩摩揚げ　材料＝鮭罐詰、豆腐一丁、生姜、片栗粉、鹽、胡椒、葱、胡麻油、醬油

拵らへ方＝鮭をほぐして水氣を切り、豆腐は布巾に入れて固く搾つてから一緒に擂鉢で擂り、生姜と葱の微塵切りを加へ、片栗粉を振りかけ、鹽、醬油、胡椒、好みによつて砂糖も少量加へて輕く味をつけ、平たく丸めたら熱した油でカラリと揚げます、これは醬油をつけて食べてもよいが、煮出汁に醬油と鹽で味をつけ大根卸しを添へると立派に客膳向きのものになります

炒胡麻を擂る時の注意　胡麻は香ばしさが消えては何にもなりません、炒る時は大き目の炮烙に入れて振り乍ら炒り、パチパチとはじけて來たら、すぐ火から離し、乾いた溫めて置いた擂鉢で手早く擂ります、擂鉢が濡れてゐると香りを失ひ、のろのろ擂つてゐると香ばしさが半減します、味つけも和へるのも手早くやり、食べるのは拵へてすぐが最もお美味しく、時間が經るにしたがつて味が拔けてしまひます

日本女性禮讚
女としての西洋婦人はゼロ
男尊女卑は改めたい
わが國の

伯林にて　宮本金七

◇…ドイツの婦人は見るからに剛健の氣魄がある彼等はガッシリした體軀に堂々たる態度で人に接する、何といふ頼母しい感じのすることか、ドイツの婦人にはオキャンがない、一體私は西洋の婦人に對しては次の樣な觀察をしてゐる、それは西洋の婦人程增長してゐるものはない、彼等の禮儀なるものは氣儘から發生したものだと極端に結論を下してゐる、例へば婦人は帽子を冠つた儘何處でも横行濶歩する如何に西洋と雖も貴の禮儀は帽子を除るのが人間としては禮儀らしく感じられることは東西に變りはないらしい、それを女なるが故に何處でも帽子御免は氣儘を許した結果だと極論せざるを得ない

◇…立派な食堂等でも女だけは厚い上衣を手も通さずに肩から掛けて食事をしてゐるものがある、それに對座する男はネクタイの位置を正し手を拱いてゐる、如何に西洋人たり共食事の際に上衣を肩に掛けたまゝの態度が立派だとは考へても居ないらしい、又婦人は室を出るとき必らず男の手によつて外套を着せて貰らつてそのまゝ振り向きもせず先に立ち男は獨りでモヂモヂ外套を着て、匆乎として後についゆく、これもいくら女性だからと云つて先きに外套を着せて貰つたら、後にかけてかへす事位は一般の道德として西洋でも尊ばれてゐる、それに女だけは吾れ關せずとは矢張り女性の横着のせいだとしか考へられない

それでゐて、少し喧しい事でもあればすぐに男の腕に縋りつく、そのヒステリックな態度ときたら笑止千萬だ日本の婦人方の態度を少しは彼等に見せたい氣持がする

◇…今回の支那事變に對して日本國民は持久戰の覺悟が必要だとは國民精神總動員の一項目だ、私はこれに對して日本こそ持久力はある、大丈夫だと獨りきめにしてゐる一人である、何となれば一家でも一國でも危急存亡といふ瀨戸際になつて騒ぎたつのは腹の出來てゐないヒステリック者だこの觀察からすれば西洋女は騒ぎもがいて男の心を亂す原動力となること必定だと大きな印を捺しても差支ない氣がする

◇…良人の出陣には白帷子位を用意すること位は普通のことだ、いざ最後となると日本では女の方が度胸が定まる位だ、古來その例少しとしないが故に私は武器及び彈藥の供給さへ出來れば精神的には萬邦何處の國よりも持久力はあると斷言するに憚らない

それにしても日本の男尊女卑の觀念は是非改めたいもの〻一つだ、ドイツの婦人は堂々たる態度で男子に接する、如何にも氣持がよい、日本でも男尊女敬位にして、女の態度なり、位置なりもう少し高めたいものだといふ觀念が頻りに私の頭の中を去來する、ドイツの女子青年團等に接しても誠に堂々たる態度だ、從つて體格も良くなると、氣魄も出來てくると思ふ、日本は必ずしもこれと同程度までになることは欲しない、矢張り女の德たる謙讓の態度は何處までも保存し、助長しなければならないが、立派な態度で男に接し、男もまた女を敬する態度に出でゝこそ日本の女をして體格の上にも、氣魄の上にも普遍的に發展せしむることは國家百年の計として必要ではないかと思はれる

◇…さらに西洋の集團住居の長所を見てゐると集團住居の長所を利用して生活を合理簡易ならしめてゐる、例へば一軒の長屋(縱に)にもエレベーターを備へて昇降を便にし、共同的に沸湯を供給して日本の水の如くに栓一つで使用が出來る共同で掃除婦を備ふて清潔にする有樣などは如何に西洋人をして餘分の時間を多からしめるものであるかを想像して欲しい、加ふるに三度の食事も半加工品が多いから支度も簡單だ、朝食などコーヒーを一寸沸かす眞似ごとをするだけである、即ちパン、ジャム、バタ、コーヒー、牛乳、ソーセージと云つたものだから少しも手を加へる必要がないのだ

◇…彼等は午前にも午後にも夜分にも十分の餘暇を持つてゐる、この時間を讀書、音樂、ラヂオ、編物、公園の散歩等に有效に使用する、西洋は曇天が多く、加ふるに光線が弱い、それだから薄陽でも晴天ならば公園のベンチに空間の無いまでに腰掛けて編物、靴下の繕ひ等に餘念のない婦人の群を見るのが普通である、是れがためには彼等の住宅は便利なことには皆鍵式のことだ、鍵は家内中銘々所持して他人の事を考慮せずとも外出御免と云つた形だ、私は國にゐたとき鍵を少しも使はないのを以て自慢らしい態度と考へてゐたため今度西洋に來て一つの荷厄介の思ひをさせられるのは鍵だ

△…これに引き換へ日本の婦人は家庭的仕事の多いことよと同情の念が起きる、建築にした處で日本の建築は特長があるから容易に改造も出來ないことゝ思ふが、市街地、密集地域だけでも、もう少し不燃質の材料を加味することは今度の空中戰に鑑みて痛感することではないか、何とか日本の生活樣式にももう少し改良を加へて婦人に餘暇を生ぜしめ、修養と保健のために費すことゝすることは日本國家の進展上最も重要なる一事と信ずる

海外ニュース

「愛國行進曲」當選祝賀會

【東京發】内閣情報部撰定「愛國行進曲の作曲に一等當選した前海軍々樂隊長瀨戸口藤吉翁の爲め樂壇有志によつて古稀の壽を兼ねた祝賀會を廿日(木)午後六時から芝公園の水交社に開催、その努力を表彰することゝなつた

美人教習所出現

【ニューヨーク發】ニューヨークに美人教育所が出來ました、校長さんはジエームス・ドーズといふモデル界の權威で美人になる要素たる姿勢、歩き方メイキアップの三秘訣を傳授し、更に胸やお臀の形を良くする運動方法食事方法等も教へるのださうです、教習期間は六週間で、その間毎日美人になる方法ばかり教はるのですが修業期間を終へてこゝを出る時にはそれこそ一點の非の打ち所のない一人前の美人になるといふのが學校の看板ださうですヤンキーのやりさうなことです

けふの番組

〔M・T・C・Y 新京放送局〕廿三日(日曜日)

◇朝◇

七、五〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ(大連)
八、一〇ニユース
氣象通報
八、二〇朝の音樂(大連)
九、三〇子供の時間(東京)—兩國々技館より中繼— ラヂオ訪問 兩國々技館
一〇、〇〇日曜勤行(京都)—比叡山西教寺より中繼— 光明供式 導師管長 西村□念 外
一〇、四〇講演(名古屋) 東亞を導く力 文學博士 椎尾辨匡
一一、一〇經濟市況(東京)
一一、二〇講演(大阪) 世界味覺行脚より歸りて 醫學博士 下田吉人
一一、五九時報(東京)

◇晝◇

〇、〇〇ニユース
一、〇〇吹奏樂(東京・新京) 海軍々樂隊 指揮樂長 内藤清五 一、ハンガリア狂詩曲第二番 リスト作曲 外
一、二五浪花節(東京) 田宮坊太郎頓智の東下り 浪花亭愛造
二、〇〇能樂(京都)—金剛能樂堂より中繼— 羽衣 シテ 金剛巖 ワキ 豐島要之助 外囃子
二、五〇滿洲國氷上選手權大會 アイスホッケー實況・新京西公園スケート場より中繼
四、〇〇ニユース(東京) ニユース・告知事項・番組豫告(新京)

◇夜◇

四、三〇 六、〇〇(大相撲春場所實況「十一日目」(東京)—兩國々技館より中繼—
六、〇〇子供の時間(京都) お話と歌 仲良しになつたイタリーの子供達 お話 スミトラ・ジヨリー 歌 中川牧三
六、三〇音樂鑑賞(レコード)
七、〇〇ニユース(東京) ニユース・告知事項・番組豫告(新京)
七、三〇日曜特輯ニユース演藝(東京)
八、〇〇(東京)—未定—
八、三〇交響物語(東京) ヴエルデイ原作 伊庭孝譯詞 物語 アイーダ 小林愛雄譯編 德川夢聲 長門美保 ラダメス 永田絃次郎 ヴオーカルフオア合唱團 日本放送交響樂團 指揮 篠原正雄
九、二九時報、ニユース、ニユース解説(東京) ニユース、氣象通報、告知事項、番組豫告(新京)
一〇、二〇ニユース再放送
一〇、三〇北滿の時間(哈爾濱)

父と娘（四）

今村久米子

「貴女の意見は正しい、だが、ダンサーの全部が貴女のやうにしつかりした信念を持つてゐれば、事は容易だが、その點貴女は幹事として、そんな噂を取消すだけの活動を分會にさせ得る自信がありますかね？」

父のやゝからかひ氣味な、危ぶむやうな言葉に、直江はきつぱりと答へた。

「ありますわ」

「ほう、どうして？」

「だつて他の分會の方達は殆ど家庭の人でせう、氣持ではあゝもしたいかうもしたいと思つても、子供とかそのほか色んな家事に妨げられて出來ない場合だつて多いと思ひます、その點私達は身一つで寄宿舍で集團生活をしてゐるんですから一致することも團結することも容易です、ですから仕事の上では必ず能率を上げる自信がありますわ。」

「なるほど、さうして幹事に貴女のやうな人がゐれば、それはもう百パーセントOKだね。」

「まあ、おひやかしになつてはいや。」

さういつて直江は少女のやうに頰を赤らめてうつむいた。

このやうな話を聞き、また直江の言葉や態度に接してゐる中に、明子もダンサーといふ職業に對して持つてゐたこれまでの見解を、知らず／＼の中に是正させられ、また直江その人に對しては、まだ直接には一言も言葉を交はさないのに、しみ／＼とした好感を持ちはじめてゐる自分であることを知つた。

話の途切れたのを幸ひに、明子は初めて口を利いた。

「ねえ、お父樣が今朝出がけに、私に逢せたいと仰しやつたのは、この方のこと？」

父は呑みかけた昆布茶の茶碗を置いて、大きくうなづきながら

「うん、實はね、前以てお前に話して置いてから逢つてもらふつもりで、野本さんとは五時半の約束だつたんだが。」

さう言ひかけた父の言葉を靜かにさへぎつて

「あの、私餘り早く來過ぎていけなかつたのぢや御座いません？」

さう尋ねる直江の長い睫毛に、ほのかな憂ひが浮んだ。

父はそれを強く否定して

「いやいや決して、たゞ突然では明子が吃驚すると思つたのでね、明子はまだ來たばかりで友人がないし淋しいだらうと思つて、野本さんとお友達になればきつといゝだらうと考へたのでね」

大方は明子へ言つてゐる言葉だつたが、なぜか吃り勝ちで思ひなしか父の眼元が少年のやうにボーッと赤らんでゐるのを明子は見た。さうして明子は明子で先刻家を出る前の自分の豫想が飛んでもない見當違ひだつたことに思ひ及ぶと、再びカッと頰のほてるやうな氣がした。それを二人に悟られまいとし明子はッと身體を動かして快活な聲で直江に話しかけた。

「ねえ、御迷惑ぢやありません？私まだ何にも解らないんですもの、地理も言葉も本當になんにも……」

「まあ、私こそ仲よくして戴き度いわ、ホールのお友達つてとても頼りないんですもの、これから御一緒に方々へ出かけませうね、言葉なんてすぐ解るやうになりますわ。」

ことさらに美人といふのではないのに、なぜこの人はこんなに印象的なのだらう、と明子は直江の長い睫毛と、優しい口元に何時も漂つてゐる軟かな微笑とを、親しみ深いまなざしで見つめるのだつた。

「野本さんは、何時までに歸ればいゝ？」

「六時半頃までに歸れば、遲れずに出られますわ。」

「では少し早いが、どこかで夕飯をやらう」

父に續いて表に出ると、日は疾うに沈んでゐて、殘映が僅かに西の空を染め、いくらか風が出始めてゐた。

父は手をあげてタクシーを呼び、ホールの近所の方が直江のために都合がいゝだらうと言つて、ダイヤ街の○○といふ家の前へ車をとめた。

溫い鍋料理を圍んで、三人は非常になごやかなものを互ひの胸に感じてゐた。父が命じたビールが運ばれ、女中がシュッと音を立てゝ栓を拔くと

「私がしますわ。」

と直江は無理のない態度でそれを受取り、馴れた手つきでなみ／＼と父のコップに注いだ。そして（おや？）と言ひたげな明子の視線が自分の手にまぢまぢと注がれてゐるのを感じると、明るい花のやうに笑ひながら

「別れた人がお酒呑みだつたので、こんな修業もさせられましたのよ。」

さう云つて明子の前のコップにも注がうとした。明子はやゝあわてゝ

「私、いたゞけないの」

と短く制したが

「では、眞似だけ」

さう云はれて、この場のなごやかな空氣をこはさないために元氣よく、けれど馴れない手つきでコップを差出した直江は最後に自分のにも半分程つぎ、三人は何かたのしく乾杯した。

「今、別れたひとの話が出たが、一度ゆつくり貴女から話して貰ふ約束だつたな、今日は明子もゐるし、一つ聞かせてくれませんか。」

僅かなビールで白い頰を美しく上氣させた直江は、父の求めに素直にうなづいた。

內蒙戰線突破記

8　中村特派員

能登機內蒙高原の華と散る

包頭の堅壘を確保した日、蒙兩軍の進擊部隊は、五原方面の馬占山軍を潰滅すべく黃河に沿ひ西進したのである、その先遣部隊は十九日遂に包頭西方の公廟を占領、一方快速部隊の田中部隊は黃河沿ひの軍事上重要な南海子の要害を確保し、馬占山軍の南進路を完全に遮斷した、一方察哈爾作戰軍の空爆隊は包頭に根據地を推進して五原城の猛爆を敢行し敵の兵營その他各所を灰燼に歸せしめ、馬占山軍の最後の根據地を完全に潰滅したのである。

記者は空爆隊の空爆感想を聞くべく十九日朝駱駝に搖られて黃河寄りの飛行場を訪れ森田准尉の豪膽無比の敵前不時着の詳報を聞いたのである

能登隊長の指揮する○○空爆隊は十九日拂曉折柄の濃霧を衝いて五原方面の殘敵を潰滅すべく包頭を飛び出し、五原街道に沿ひ西進し五原城に迫つたのである、勇敢を以て鳴る能登隊長と森田准尉は地上すれ／＼の低空飛行をもつて敵に猛射を浴せかけつゝあつたが不幸にも敵地上部隊の發射した機關銃彈が能登隊長の兩眼を射拔いてしまつたのである、アッと思つた瞬間能登隊長は愛機と共に均衡を失ひ錐揉みとなつて雲集する敵陣に向つて急降下を始めた。

五秒、十秒、二十秒、能登隊長は敵前千五百米の畑地に不時着してしまつた、不時着した能登機を見た敵の騎馬隊約五百は砂塵を捲き上げて能登機へ向つて襲來したのである、「敵に隊長を渡してなるものか」と森田准尉はグット下舵をとつて急降下し敵の頭上すれ／＼に得意の機關銃の對地掃射を開始したのである五人、十人と敵は森田准尉の射出す彈に倒れて行く、約二十分の對地掃射は敵の大半を倒してしまつた。

「今着陸して隊長を救出さなければ隊長は愛機と共に敵の手に渡るのだ、よし敵前着陸を敢行して隊長を救出さう」

豪膽無比の森田機は敵の地上射擊を雨霰と浴びつゝ敵前に着陸した、機から降り立つた森田准尉は一目散に畑地の中に不時着した能登隊長のもとへまつしぐらにつゝ走つた。

兩眼を射拔かれた能登隊長は噴き出す鮮血に眞紅に染まり意識を失つて操縱桿をしつかと握つたまゝぐつたりと操縱席にうつぶしてゐた。

「隊長しつかり……」

と隊長を機上から引降して隊長の愛機に火を放ち拳銃をもつて襲來する敵を擊退しつゝ千米の畑地を橫切り愛機に隊長を收容して無事十時卅分包頭飛行場に悠々歸還したのである。

森田准尉の沈着果敢の行動は直ちに天聽に達し察哈爾作戰軍空軍の華として謳はれたのである。

頂點に立つ力作こその弱味

中河與一「天の夕顏」（『日本評論』一月增刊號）

これは若い日に年上の人妻を思慕してそれが續けられること約三十年、しかも遂に思ひは遂げられなかつたといふ世にも稀れな戀の物語である。

主人公は大學を出、氣象觀測技師になるといふ男。その主人公の一人稱による說話體になつてゐるのであるが、その表現によると相手は仲々に素晴しい肉體を持ち愛すべき心情を持つ女らしい。女の夫ははじめ外國に留學してゐてその留守の間、二人の間に精神的な交情が昂まるのである。つまり、肉體の一線を越えないだけで、二人とも互ひに愛情に身も心もさいなまれるばかりの打ち込み方であり、思ひを斷たうとして斷ち得ず、殊に女が家庭といふものに縛られてどうにもならず、さうして年月が經つて行くのである。一度男は他の若い娘と結婚するが、それはやがて自ら解消さす。そして今度は一人でひどい山の中でひと多を苛酷な自然と鬪つて過すあたりあまい物語ながら甚だ凛烈たるものがある。

やがて兩人ともに老いて、更に「五年經てから」との女の提言を諾し男は離れて五年を待つのだが、その約束の前日に女が死に近い病床で書いた最後の手紙が屆けられるのである。

百枚ほどの大作であらう。それだけの經緯と、その間に成長する男と女の全態樣を語つて作者の敍述が弛緩を見せないのは、さすが鍛へ上げた多年の腕である。古い時代の物語にもあるやうなテーマながら、今のわれ／＼の心情を動かすだけのいはば血の流ともいふべきものを溢れさせたところ、この作者の健在を語つて嬉しい。

それにしても作者がなぞらへるやうに、これは天の星を花と見るやうな、更に言へば、それをかぐはしい女の變化と見るやうな、それだけのゆとりのある人々にのみ理解され首肯されるやうなそんな作品であらう。つまり本當は狹い讀者をしか持ち得ないだらうといふところにこの作品の弱味があるのではないか。作者が或ひはいま一つの頂點に立つてゐるのではないかとさへ思はれるほどの張り切り方を感じ、同時にその次への飛躍といふことについてはハラ／＼するほどの危ふさを豫感したのであつた。（御垣衛士）

今年度の樂界展望

音樂生活の發展の爲めに（下）

鹽入龜輔

今までの樂界の姿はどうであつたかと云へば、明瞭に音樂的知識階級者の上部構造と所謂大衆的な下部構造の二つに分けられてゐて、そのために中間層は無く、相互に何の聯聯も無い儘に進んで來たのであつた。そして音樂知識階級者は現實である日本の音樂的實狀を無視し遊戯的な存在として進み、又、一般大衆はそこに指導者的の何物もないまゝに益々卑俗的なるものへ墮して行く有樣であつた。その時に國民精神生活の認識のもとに文化面に於て「日本的なるもの」が云はれ出したのであるが、音樂の方面に於てはかゝる有樣である、ために國民音樂を建設すべき何物もないわけである。國民音樂を生むためには當然國民生活が土壤にならなければならないし、それを文化的な立場で發展させなければならないのであるが、斯く上部構造と下部構造とが相互に關聯がない場合、かゝることは全く實行され得ないことである。そして眞の國民音樂を生み出すためには國民大衆の音樂生活の豐富になることが必要だ。良き音を得るためには肥沃な土地が必要であると同じことである。

今までの日本の樂界は資本主義末期の現象として、無意識裡にスター・システムが採用されてゐた。百人の音樂大衆を獲得するよりも一人の名手を得ることに熱心だつた。各工場に職場にある人々の合唱團や吹奏樂團が生れることよりも、一人のお孃さんソプラノのデビューの方へ關心を示してゐた有樣であつた。然し日本國民の音樂的レヴエルを高めるためには此處に數人のプリマドンナや名手が現はれることよりも、一人でも多くの國民大衆が歌の歌へるやうになれた方が良いのである。それは數人の富豪の存在するよりも、國民全般の經濟力の高まる方が國富の向上といへるのと同じわけだ。そしてこのためには百の議論よりも一つの實行である。音樂の持つ眞、善、美の論理性を說くより、音樂の持つ樂しさを語るより、大衆に音樂の持つ美しさを實踐させるのが一番である。音樂は何よりも實踐だ。實踐されることによつて、生活へ音樂的なるものが浸潤して行くのである。

作曲家の中には江戸時代の俗曲調を取りあげてこれを「日本的なるもの」と稱し盛んに流行家等の作曲の場合、その規準としてゐるやうであるが、これ等は「日本的なるもの」と云ふ考へ方をひどく退嬰的な意味に解釋してゐることであつて、決して現代の國民大衆はかゝる退嬰的な感情の所有者でないことは今度の事變に於ても良く現はされたことである。例へば、出征を送るに際しはじめは日本風の五音階旋法によつて「戰友」が歌はれてゐたことは極めて自然的なことではあるが、それが當局の意思によつて「日本陸軍の歌」に變へられたのであつた。この「日本陸軍の歌」は西洋風の長音階によつたもので、果して國民大衆に歌はれるであらうかといふ危惧の念を抱いてゐたのではあつたが、それが約一ケ月の後には老若男女を問はず、實に綺麗に音程もリズムも間違ひなしに歌ひのけてゐる有樣である。そして堂々と大きな口を開けて多勢と唱和して顏には喜びさへ溢れてゐるのである。これを見た時、此處に民衆の音樂指導をすべき鍵があることを知つたのだ。

昭和十三年はあらゆる點で國家の全面的な革新が行はれるに違ひない。その時に音樂界に於ても或る程度の革新が行はれるであらうが、それが單に上部構造のみの革新であつてはならない。國民全體の音樂生活を向上せしめるものであり、更にそれが國民音樂を生み出すべき良き土壤となるべく指導しなければならない。そのためには、超然的な冷靜さをもつて成行きに任せその後に於て批判する等の態度をすべきではなく、意識して國民大衆の音樂生活の發展をはかるべきである。そしてその萌芽の現はれんことを昭和十三年に望むものだ。（一）

乳兒を警戒せよ 消化不良の季節

母乳兒でも油斷は禁物です 吐乳と下痢に御注意のこと

新緑の色が日増しに濃くなつて參ります。爽かな初夏です。しかし乳兒に取つては怖ろしい消化不良の季節が漸く迫つて參りました。濕度と共に温度も高くなり、爲に胃腸は弱り、消化力は衰へて來ます。この場合榮養方法を誤ると忽ち幼兒は消化不良を起して、乳を吐く、青便を出す、下痢を起す等生命の危險に瀕するのです。

我國 は乳幼兒の死亡率の高い點で世界有數ですがその裡の四割を占めるものが實に消化不良であると言はれます この戰慄的數字の裏には、いかに多くの母親の涙が滲んでゐることでせう。消化不良位と輕く見る習慣だけは是非改めたいものです。

母乳兒の消化不良は殆ど母親の不注意、例へば不規則な授乳や呑ませ過ぎから起ります。人工榮養兒は過飲又は牛乳の變敗、普通食餌では脂肪又は含水炭素の過食から起ります。そして特に人工榮養兒は重症の經過を辿るのが常です。

大體 の症狀は母乳兒ならばまづ乳を吐く、食慾が減る、便の回數が殖え、粘液又は顆粒を混じ、時には青便臭氣ある黄色水樣便を洩します。腹部は張りますが、熱はないのが多いのです。人工榮養兒は反對に微熱があり、乳を飲みたがるが、飲むと嘔いたり、下痢を起します。その便は所謂不消化便で、形はどろどろで粘液や顆粒があり、色は灰白色であつたり、または青便であつたり、臭氣は強く、回數も殖えます。この場合治療を誤ると、どんどん體重が減少して、消耗症に移行し、または心臟や腦を冒して所謂中毒症に陥ります。

斯樣 に消化不良症が起つた場合の應急手當としましては、母乳兒は規則正しい授乳または一回の哺乳時間を減らし、時には十二時間位の絶食療法を行ふのですが、人工榮養兒はさう簡單には參りません。母乳兒にしろ人工榮養兒にしろ、消化不良は輕いうちに早くお手當なさることが第一番で、家庭で出來る消化不良の豫防または治療法としては昔から定評のある宇津救命丸のやうな小兒の專門藥を與へるのが一番安全で効果的であります。乳を吐く、便が少し惡いと言ふ樣な消化不良の初期に與へると多くは重くならずに癒つてしまひます。

宇津 救命丸は純和漢藥を主劑とした副作用のない小兒藥で、單に消化不良や青便に奏効するのみでなく、胃腸の機能そのものを丈夫にする作用が優れて居りますから、平常からお與へになりますと、怖ろしい消化不良を未然に防ぎます。金色小粒の服み易いお藥で、消化不良の外カン、ムシケ、ヒキツケ、智恵熱、夜泣き、麻疹等にも大變よく効き弱い體質を丈夫にする理想的な小兒強壯劑です。人工榮養兒には勿論、母乳兒にも持藥としてお與へになれば、胃腸も健全になり伸びやかな生育を促します。

因に宇津救命丸の藥價は二十錢より拾圓迄各種あり、全國藥店デパート藥品部に販賣されて居ります。總代理店は東京市日本橋區本町二丁目株式會社玉置商店（振替東京七二番）です。

……◇……

指を吸ふ癖を治せ！

☆指を吸ふ癖は赤ちゃんが胎内から持つて來た反射作用の一つで生後三四ヶ月からポツポツ吸ひ始めますが、これは惡い癖ですから是非早い裡に矯正する必要があります。

☆この癖は第一に有害なバイキンを口の中へ運ぶ媒介となります。又口や齒牙、指の形を惡くします。そして之を治さないで置くと、大きくなつてから爪や指を嚙む癖などと結びついて、神經質になります。

☆ですから指を吸ふ癖は生れて間もないうちに矯正するのが一番よいことです。早くから赤ちゃんの手の操作に注意して、赤ちゃんが口を使はずに、その手を動かすやうに躾けるのが唯一の方法です。よく指を吸ふ頃におしやぶり等を與へるお母樣がありますが、賞めた話ではありません。

幼き命を蝕む

☆……麻疹や百日咳が流行

幼兒の可憐な生命を蝕むハシカが今年は全國的に流行して居ります。[illegible]縣下だけでもハシカに生命を奪はれた幼兒の數は今年に入つてから既に六百名を突破し殊に四月は三百五名、五月になつてからは更に増加の形勢を示して居ります。

麻疹 は一生に一度は必ず罹るものとして、一般にこれを輕視する傾きがありますが、これは大間違ひで、ハシカはそれ程輕い病氣でなく、殆ど凡ての臟器が冒されて、身體の抵抗力を著るしく低下させます。

この病氣のあとさきには潜伏性の結核が發病したり、或は又ヂフテリー、消化不良、百日咳、肺炎、氣管支炎などを併發してともすれば生命の危險にまで導くことが屢々あります。

羅病中の看護は勿論、豫後も安靜にして、宇津救命丸の樣な抵抗力を強める作用があつて、麻疹によく効くお藥を與へると、餘病の併發を未然に防ぐことが出來ます。

百日 咳も昨今かなり猖獗してゐるやうです。これはその名の示す如く非常に經過の長い病氣で、その間患兒を苦しめることは非常なものです。一又經過中に肺炎や腦膜炎等を起して一命に關はることも稀でありません。一般に平常から榮養狀態の惡い子は色々な合併症を起し易く、又重くなる危險性を持つて居りますから此際充分の御注意をなさらなければなりません。

家庭 でのお手當としては室の通風、採光、保温に就いて注意を拂ふと共に、呼吸器を丈夫にする小兒藥として定評ある宇津救命丸を服ませて下さい。本劑は和漢藥特有の効果で、咳の發作を和らげ、經過を順調に導くと共に、惡い病氣の併發を防ぐ作用があります。お醫者樣の藥と併用しても構ひません。

神經質な子に誰がする？

お母樣にも責任

☆泣き出したら聞かない、怒りつぽい、物に怯える、癇が強くて困る、さうした神經質の子供が近頃非常に多いやうですが、それは一體誰の責任でせうか。

☆それには神經質の原因から調べて見なければなりませんまづ神經質には二樣の原因があります。一つは體質、一つは環境です。體質とは兩親から受け繼いだもので、環境とは都會の雜音とか刺戟とか育兒の方法です。

☆從つて子供を神經質にするのは大部分親御さんの責任だといふことになります。にも關らず一般の家庭ではよく泣蟲だと言つては叱りつけ、聞かないと言つては怒鳴りつけたりしますが、赤ちゃんに取つては全く無情の罪で、これ位ひどい話はありません。

☆だとすれば神經質な子供ほど、より温い愛情で包んでやらねばならぬことがお判りでせう。成可く刺戟を與へぬことと體質を改善すること、昔からカンの藥として有名な宇津救命丸の樣に、昂奮し易い神經を鎭め、體力を強める小兒藥を適當にお服ませになること、斯くして神經も鎭まり、體質も強壯になれば子供は自然に朗かになります。

高麗大藏經印刻を皇帝陛下に捧呈

京城帝大高橋教授が完成の世界一の至寶大經典

八萬四千の法文が完全に印刻されてゐる大經典高麗大藏經の經版は世界的至寶として現在朝鮮慶尙南道通川の海印寺に保存されてゐるが、この經版の百回目にあたる印刷が古代佛教の研究に御熱心な皇帝陛下の御希望によつて實現し昨多來輯錄の指導監督にあたつてゐた京城帝大の高橋亨教授が上梓した經典を携へて來京、二十二日正午宮內府に參內して陛下の御手許に捧呈した、高麗大藏經版は別に八萬大藏經版ともいはれ今から約七百年前朝鮮が高麗と稱した時代時の大王高宗が佛の法力によつて國難を避けるため十六年間の歲月を費して印刻したもので今回捧呈された大藏經は册數にして一千百六十三册、枚數にして十六萬枚にわたる數から見ても世界一の大經典である、高橋教授は語る

高宗大王がなぜ國力を賭してまでこの大經版を印刻する氣になつたかといふと、この時代から約百五十年程前にあたる顯宗大王の頃興隆期にあつた契丹民族が盛んに朝鮮に侵入して壓迫を加へてゐた、この時顯宗が佛にすがつて契丹族の鋭鋒に對抗しやうとして、八萬の大經版を印刻し開城の符仁寺に納めたところ靈驗あらたかなものがあつたので

高宗が

此例に習つたものであ、此時の經版は尤もその後燒失してゐる、高宗大王の頃は元民族が朝鮮を脅かしてゐた時代で高宗大王も遂に元族に抗し切れず王府開城から亡命仁川の西方海上にある江華島に難を避けるといつた狀態の時であつた、印刻された場所は江華島で暫く同島に保存されてゐたが、李朝に入つてから和寇の侵略が激しくなりこの島に置くことが不安になつたゝめ世祖大王が海印寺に嚴重な二棟の藏を建てゝ此處に移轉以來今日に至つたものである、今回の印刻は私の調べた範圍では百回目と思ふが現存してゐる經典は十五輯分位たものである、その全部が內地ゝ朝鮮の寺に保存されてゐる、更に高麗大藏經は八萬四千の法門を全部蒐錄してゐるといふ點で世界中の佛教研究家が

巨財を

投じても良いからと注目してゐる手に入れたいものである皇帝陛下が康德二年四月御訪日遊ばされた際陛下が特に此方面に御蘊蓄が深いといふことを承つた文部省が芝の增上寺に保存してある大藏經を一度御覽に供したことがある、その後陛下からの御希望が朝鮮總督府に傳へられたので日滿一德一心の精神に基いて早速御希望を實現することに決定、今回漸く百輯目の完成を見たものである

旅行者課稅案には絕對反對態度

きのふ旅館組合總會

新京旅館組合第三十回定期總會は二十二日午後四時より料亭開花に於て開催、五味組合長議長席につき前年度事務報告、前年度收支決算報告、本年度收支豫算を滿場一致可決の後全滿旅館業者のトツプを切つて實施することゝなつた宿料制度に對する對策として（一）飲食物持込立替に對する手數料の件（二）客室注意事項に關する件を議題とし前者は價格の二割を徵收後者は新役員一任に議決、次いで業者には死活問題として果然センセーションを卷き起した特別市公署が百萬圓赤字豫算に對する財源捻出として旅行者に課稅せんとする新手の課稅案は緊急動議として提出されたが、本案は業者をして死地に陷し入れるに等しきものである、若し實施の氣配ありとするならば飽くまで反對の態度を以て望むことに滿場一致決議今後の動向に對し役員の善處を希望しその態度を明らかにした、最後に列席の首都警察廳本田風紀股長より一場の挨拶あつて午後七時閉會引續いて開宴盛會裡に散會した

尙新役員は左の如く決定した

組合長五味武太郞（富士屋旅館）副組合長大道熊一（大和新館）會計幹事光永重祐（吉田屋旅館）幹事北海ホテル、常盤旅館、大丸新館、梅屋旅館、國華ホテル、國都ホテル、向陽ホテル、喜久屋旅館、新京ホテル

滯京中の谷公使

軍司令官に私見披瀝

帝國政府の對支外交根本方策確立の爲現地資料を携行歸朝の途にある谷公使は二十二日午後三時軍司令官々邸に植田軍司令官を訪問、同席の東條參謀長澤田參事官、星野總務長官に對し同伴の加藤漢口總領事とともに現地視察の重要資料に基き對支外交の實行方策たる新政權に對する帝國の態度並に中支方面に於ける第三國の動向特に英ソ兩國の動向に對する對策私見を披瀝種々意見の交換を行つた【寫眞は私見を披瀝する谷公使（中央）】

國婦大和分會員 傷病兵慰問

都下モンテカルロ、キヤピタルの四ダンスホール女子從業員を以て組織された國防婦人會大和分會は銃後團體の一翼として可憐大和撫子の意氣を見せて時局の進展と共に自肅自戒をモツトーとして國防婦人會の華として活躍してゐるが、廿二日午後一時約八十名の代表は扇芳會館ダンゴバンドと共に新京陸軍病院を訪問、第一線に不幸傷いた白衣の勇士に温い慰問をおくつた、此の美しい女性群の見舞に大喜びの勇士達は娛樂室に滿ちて月丘モンテカルロ班長の挨拶に續いて展開される各ホール選りぬきの藝達者の獨唱に、バレーに、タツプに盛んに拍手を送り殊に上海生れのリリアン、チヤイ孃のタツプは絕讚を浴びて午後三時野口キヤピタル班長の挨拶で余興を終り、各班に分れて慰問品を携へて病室を巡り各人每に見舞の言葉をおくり全員の感激の中に病院一杯に華やかな空氣をみなぎらせて好成績をあげ又此の次にと固い約束をしながら四時歸途についた

國防献金音樂會演奏曲目決定

廿九日夜・公會堂（會員券發賣中）

沙漠の花に一滴の水を與へるやうに緊張せる戰時體制下の生活にしばしの憩ひと潤ひを持たせるとともにその收益を國防献金しやうといふ趣旨のもとに帝國々民教育奬勵會が主催となり本社後援で二十九日午後六時から新京記念公會堂で開催する〝國防献金音樂會〟は各方面の待望裡に着々準備整ひ近く一齊に會劵を發賣することになつた、同音樂には特に滿洲國軍樂隊が贊助出場して錦上花を添へることになつたが決定したプログラムは左の如くである

△新京軍樂隊

第一部　指揮樂長　王殿臣

曲目＝一、行進曲威風堂々二、序曲生活の樂しみ三、意想曲名譽の勳章四、意想曲突擊

第二部　指揮樂長　山田鷹藏

一、協和行進曲（武藤富男氏作詞永尾巖作曲大塚淳編曲）合唱二、序曲ラストスピール＝ケラベラ作曲三、圓舞曲ドナウ河の漣イヴアノウイツチ作曲四、幻想曲カルメン＝ビゼー作曲五、愛國行進曲＝內閣情報部選定　瀨戶口藤吉郞作曲

△ピアノ獨奏演奏者ウイツアトマシエフスカヤ女史

曲目第一部

一、チヤコンナリ、バフ、ブゾンニ作曲二、ソナタ（ベートーベン第八一番曲イ、悲哀なる離別ロ、離別後の憂愁ハ、再會の歡喜

第二部

一、ノクチユールン歌二、ボロンツの舞ヨパン作曲三、イスパニヤの舞踏曲グラナドス作曲四水に映る反映五、ブレリユードデビユツシ作曲六、ボリカの舞曲七、演奏の瞬時ラフマーノフ作曲

相次いで半島五青年志願兵申出で

熱誠いよく熾烈

朝鮮同胞に對する志願兵制度實施以來在京半島青年の志願熱は日にく熾烈となりつゝあるが、崔龍山君等五名の半島青年は廿二日午後一時市內朝日通朝鮮人協和會分會を訪問、志願兵希望を申出で來つたので、分會では直ちに關東憲兵隊本部を通じ志願兵としての手續きを執つた、志願者

八島小學校優勝

小學校滑氷大會終る

銀盤の制覇かけて國都七小學校の對抗第一回聯合氷上競技大會は廿二日正午より西公園リンクにて開催、開會式に次いで各校應援團の熱烈なる聲援に送られて尋常科男子千五百米より健兒の熱戰は華々しく火蓋を切られた

△尋男千五百米一組、1　岡本（八島）三分九秒八2　小野寺（西廣場）3　山下（三笠）4　中村（室町）5　五十嵐（櫻木）6　伊藤（白菊）7　三好（順天）

二組、1　岡本（三笠）三分十一秒五2　池田（順天）3　熊本（八島）4　宮田（室町）5　今村（白菊）6　白川（櫻木）7　島田（西廣場）

三組、1　德山（八島）三分十一秒2　龜田（西廣場）3　鈴木（白菊）4　井上（室町）5　植村（櫻木）6　佐野（三笠）7　酒井（順天）

△尋女千米一組、1　池田（八島）二分十三秒四2　上野（白菊）3　加納（順天）4　藤浦（室町）5　鮫島（三笠）6　石田（西廣場）7　武山（櫻木）

二組、1　佐々木（八島）二分二十一秒四2　廣田（西廣場）3　阪本（白菊）4　河野（室町）5　住吉（櫻木）6　二神（順天）7　趙（三笠）

三組、1　三橋（八島）二分二五秒四2　池內（櫻木）3　中村（順天）4　木田（白菊）5　伊藤（西廣場）6　渡邊（室町）7　窪田（三笠）

△尋男五百米一組、1　森下（室町）五十八秒一2　五味（西廣場）3　井上（順天）4　太田尾（八島）5　飯村（櫻木）6　大沼（白菊）7　沖田（三笠）

二組、1　望月（室町）五十九秒一2　宋（白菊）3　松原（八島）4　石田（櫻木）5　國弘（三笠）6　山本（西廣場）7　岩淵（順天）

三組、1　眞々田（白菊）五十九秒2　大崎（櫻木）3　尾崎（八島）4　濱口（西廣場）5　篠原（室町）6　岸（三笠）7　中西（順天）

△尋女五百米一組、1　松田（八島）六十一秒2　五味川（白菊）3　鈴木（室町）4　山下（櫻木）5　千崎（西廣場）6　綱名（順天）7　米山（三笠）

二組、1　満田（順天）六十四秒三2　仲本（白菊）3　半澤（櫻木）4　廣瀨（八島）5　久野（三笠）6　軍禮（西廣場）7　土屋（室町）

三組、1　吉田（櫻木）六十六秒四2　蘇谷（八島）3　品川（室町）4　菊池（白菊）5　畑川（三笠）6　米井（西廣場）7　伏見（順天）

△高男千五百米、1　片（白菊）二分ヵ十七秒五2　兒島（室町）3　笠間（白菊）4　奧山（室町）

△高女千米、1　船山（白菊）二分十八秒2　渡邊（室町）3　丸井（室町）4　小杉（白菊）

△尋男千六百米リレー豫選一組、1　八島校2　白菊校　二組、1　室町校2　順天校

△尋女千六百米リレー豫選一組、1　八島校2　白菊校　二組、1　順天校2　室町校

△高男五百米、1　川俣（白菊）五十八秒2　大川（白菊）3　巖（室町）4　岡村（室町）

△高女五百米、1　非釜（白菊）六十九秒四2　瀨々（室町）3　沖田（室町）4　加藤（白菊）

△職員千六百米リレー、1　八島校（西方、堀切、松本、渡邊）2　室町校3　西廣場校4　櫻木校5　白菊校6　三笠校7　順天校

△尋男千六百米リレー決勝1　八島校（松原、德山、熊本、廣木）三分一秒六2　室町校3　白菊校4　順天校

△尋女千六百米リレー決勝1　順天校（伏見、満田、中村、加納）三分九秒2　八島校3　室町校4　白菊校

午後二時三十分競技終了、傳統八島校壓倒的得點を以て優勝1　八島校（八十三點）、2　白菊校（六十點）、3　室町校（五十八點）、4　櫻木校（四十七點）、5　順天校（四十五點）、6　西廣場校（四十三點）、7　三笠校（三十二點）の順位となつた、閉會式に移り全選手整列、審判長辻三笠校長より成績發表あつて會長瀨川西廣場校長より榮ある優勝旗は滿場拍手の中に八島校チームに授與され、平井新京特別市日本學校組合主事の祝詞の後瀨川西廣場校長の發聲で大會の萬歲三唱、次いで各選主將の手に依つて國旗降下、森田八島校訓導の閉會の辭に依つて午後二時此の意氣高き少年スケーターの集ひは輝かしきレコードを殘して閉會された

小學校對抗スケート大會は八島校の壓倒的勝利を以て終り、場內狹しと濶步してゐた森山同校首席訓導俄然鼻を高くして選手控場へ來て「偉い、偉い」と相好を崩して大喜び學校へ歸つて早速ブタマンジウ十個がとこふんばつて選手に與へ「皆よくベストを盡してくれた、しかし次に來るアイスホツケー戰、學年別對抗には各校共打倒八島を目指して進むから一層の努力をせよ」と訓示してゐたが其の中に感極まつて感激の淚をボロボロ流してしまつた▼後から選手一同「おい斷然森山先生の爲にも又必勝を期さう」と意氣高く「フレーフレー八島フレーフレー八島」と唱和してゐた

天氣と氣溫

けふの天氣　南寄の風薄曇り
日の出　前　八時　五分
日の入　後　五時三六分
きのふの氣溫　最高零下一六度五　最低零下七度

東京大相撲

十日目勝負

勝	決り手	負
小戶ヶ岩	切返し	錦岩
照國	吊出し	雲仙
錦龍山	寄切り	肥州山
千葉光	押出し	福羽山
常陽山	寄切り	足原
若瀨川	寄切り	松前山
一渡	突出し	白鷲山
大和錦	鍋捻り	小松山
神武山	突出し	天城川
佐賀ノ花	寄倒し	常美川
八幡錦	下手投げ	藤ノ里
富士ノ山	下手投げ	鹿島洋
神威山	寄切り	嶺熊山
龍王山	寄切り	三熊山
源氏山	上手投げ	陸奧錦
綾若	引落し	北海
	外がけ	加古川

（中入後）

勝	決り手	負
安藝ノ海	押出し	射水川
防長山	吊出し	太刀若
大蛇潟	寄切り	大八州
桂川	寄倒し	土州山
錦華山	引分け	鯱ノ里
鶴ヶ嶺	寄倒し	青葉山
番神山	突出し	大浪
海光山	寄倒し	高登
小島川	叩込み	綾錦
五ッ島	押出し	和歌島
	寄切り	富士ヶ嶽

大相撲春場所星取表

（〇は勝、●は負、休は休、×は預り）

（東）	星取	（西）	星取
玉錦	[illegible]	双葉山	[illegible]
男女ノ川	[illegible]	鏡岩	[illegible]
大邱山	[illegible]	兩國	[illegible]
前田山	[illegible]	九州山	[illegible]
磐石	[illegible]	綾昇	[illegible]
出羽湊	[illegible]	名寄岩	[illegible]
大潮	[illegible]	旭川	[illegible]
巴潟	[illegible]	笠置山	[illegible]
羽黒山	[illegible]	楯甲	[illegible]
和歌島	[illegible]	五ッ島	[illegible]
金湊	[illegible]	海光山	[illegible]
大浪	[illegible]	高登	[illegible]
青葉山	[illegible]	出羽ノ花	[illegible]
鯱ノ里	[illegible]	幡瀨川	[illegible]
番神山	[illegible]	錦華山	[illegible]
駒ノ里	[illegible]	桂川	[illegible]
筑波嶺	[illegible]	大蛇潟	[illegible]
太刀若	[illegible]	鶴ヶ嶺	[illegible]
土州山	[illegible]	射水川	[illegible]
小島川	[illegible]	安藝ノ海	[illegible]
富士ヶ嶽	[illegible]	綾錦	[illegible]
玉ノ海	[illegible]	武藏山	[illegible]

千秋樂取組み

東	西
若潮	足羽山
小戶岩	陸奧錦
天城山	松前山
肥州山	福原
錦龍山	神武山
白鷲山	八幡錦
鹿島洋	照國
小松山	龍王山
加古川	大八洲
源氏山	雲仙嶽
綾若	佐賀花
富ノ山	北海

（中入後）

東	西
小島川	土州山
大和錦	藤ノ里
射水川	駒ノ里
錦華山	鰭瀨川
大蛇潟	筑波嶺
出羽花	高登
綾錦	安藝海
五ッ島	楯甲
桂川	大潮
旭川	和歌島
大浪	磐州山
綾昇	九州山
巴潟	羽黒山
男女川	鏡岩

取組	決り手	
羽黒山	寄切り	幡瀨川
楯甲	小手投げ	筑波嶺
旭川	下手捻り	出羽ノ花
綾昇	突出し	金湊
前田山	外がけ	名寄岩
大潮	寄切り	九州山
玉ノ海	叩込み	笠置山
磐石	外掛け	兩國
玉錦	押出し	巴潟
男女ノ川	探投げ	大邱山
双葉山	押出し	鏡岩

打出し五時五十分

保健住宅設計圖入選

兩三日中に發表

民生部保健司內滿洲結核豫防會では滿洲在住民の不健康の最大原因は在住民の氣候風土に適せざる生活樣式の缺陷に胚胎し、住居の改善問題は最も緊急を要する重要問題であるその見地より曩に一、滿洲の氣候風土に適する保健的諸條件を考慮し、特に換氣、採光、煖房、煤煙防止及び台所の衞生設備構造等に創意工夫を要す二、美術的堅實的構成に工夫を要すとの要旨に基き廣く一般に保健住宅設計圖案の懸賞募集を行つたがこの程全部で七十點の應募をみたので第一回の審査を爲し二十七點を振り落し殘りの四十三點について二十二日午後一時より協和會館第三會議室に於て審査會を開き滿洲國關東局技師臼井健三氏、民生部營繕需品局營繕處長桑原英治氏、民生部技正小坂隆雄氏、營繕需品局宮廷造營科長相賀兼介氏、大德公司事務鹿島錦木十英一氏等が審査した結果、兩三日中には一、二、三等選外佳作を決定し各新聞に發表の上賞金を與へることゝなつた、尙一、二等は豫算さへ許せば實際に建築し模範住宅となす筈である

名左の如し

祝町二丁目二ノ一崔龍山（一九）梅ヶ枝町三ノ一四朴鍾仁（二三）經濟部會計科金秀一（一九）和光路一四〇宋任立（二四）大經路四七金鍾赫（二二）

關東軍道場開き

關東軍司令部では同分館に建設中の劍道々場が竣成したので二十二日午後三時より道場開きを行ひ參謀長以下各將星參列新京神社の神官に依り修祓の儀が行はれ續いて將校の模範試合あり盛會であつた

家庭医学

死亡率の高い青年期の結核
抵抗力を強めるのが第一

結核療養に關して、近來比類なき業績を殘したフランツ・レデーカルは「結核對策は青年期結核を措いて他にない」と絶叫して居りますが、我が國においても青年期結核患者は非常に多く、また死亡率も患者千人に對して二三三人強といふ驚くべき高率を示して居ります。これは單に結核治療上の問題ばかりでなく、國家的見地からしても、まことにゆるがせに出來ぬ問題であります。

試みに、昭和九年度調査の

肺結核死亡者の

年齢別の内譯をみましても

（年齢）	（死亡數）人
〇歳—九歳	三、〇七八
一〇—一九	二一、九六〇
二〇—二九	三六、四六七
三〇—三九	一五、八一七
四〇—四九	八、六四〇
五〇—五九	六、七七三
六十歳以上	四、二八〇
不詳	一
計	九六、九五一人

とある樣に、青年期男女の死亡數は斷然他を壓してゐるのであります。

——何故かくも青年期には結核が多く、また死亡率も高いのでせうか？

それにはいろ／＼原因が擧げられますが、大體この時期になると我々の身體には青年期特有の生理變化が起つてくるので、例へば特殊な内分泌作用が行はれるとか、又は神經系統の緊張を來す樣になることからして全身的にも、個々の器官においても抵抗力が衰へてくるのであります。

從つて、菌が淋巴腺から肺尖を冒した樣な場合、容易に菌は

肺臟の深部に

まで病竈を擴大してゆくので、滲出性と云つて最も經過の惡い病勢を示し、また病氣の進行が一般に早いこともすべてこの抵抗力の減退に基くものであります。

ですから青年期結核患者は、よくこの點を心得て、病氣の進行を助長する樣な不攝生は固く戒めると共に、體內榮養を充實して、抵抗力を強め、自然の治癒を促す樣に努めなくてはなりませんが、それにはこの目的によく適つた複合ヘーフェ菌劑若素（わかもと）の服用が推奬されます。若素（わかもと）の特色とする處は、胃腸本來の機能たる消化吸收を活潑にさせると共に、結核菌に對しても

その勢力を挫く

働きをする成分を包含してゐる點であります。卽ち多種の活性酵素やビタミン、アミノ酸などの綜合的な作用によつて、胃腸はじめ衰弱した患體の組織細胞に活力を與へ、白血球を增殖せしめ、抵抗力を增強します。

またこの中に含まれたリパーゼは、結核菌の被膜たる蠟樣物質を溶解する作用があり、グリコーゲンは結核菌の毒素を解消する肝臟の働きを強める作用があります。

從つて進行性を呈し易い青年期の結核も、菌の勢力が挫かれ、之等の成分の效果によつて、症狀も次第に恢復に向つてくるので、この藥によつて、結核が輕快した喜びを得られた方は數多くあります。

冬の結核療養
感冒や冷え込みは斯うして防げ

結核患者にとつて、寒冷そのものはそれほど恐るべきものではなく、むしろ寒さによる適度の刺戟は病體に好影響を齎すものでありますが、しかしそれだからと云つて、油斷して風邪や冷え込みを起した場合の害は、はるかに恐ろしいものです。

殊に、此頃になつて本格的な寒さが襲來してきて

風邪

をひいたり、また冷え込みから消化不良や胃腸カタルを起してゐる人が多い樣ですが、體內榮養が不足して抵抗力の衰へ勝ちな結核患者は、人一倍かうした危險があるものと思はねばなりません。

元來、結核患者の胃腸は、結核菌の毒素によつて傷めつけられてゐるのが常ですが、これに冷え込みが加はつて、腹部の溫熱が奪はれると、胃腸の血行が惡くなつて消化酵素の分泌が衰へ、蠕動が變調になり、著しく消化吸收の作用が衰へてきます。その上、胃腸の粘膜にカタルを起して、痛みや下痢を催し、折角の食物も榮養とならず、ますます身體を衰弱させ、病氣を重らせる樣な狀態になつてきます。

また風邪をひいて

氣管

に炎症を起し、咳嗽を頻發して、病氣を惡化させる樣なこともよくある例で、咳のために肺を充血させ、喀血を誘發させたり、また發熱のために一層食慾が不振になるとか、或ひは急性肺炎などを併發して生命の危險にさへおびやかされることもあります。

ですから最近では之等の豫防として、腹卷や懷爐で腹部を溫めるとか、或ひは窓に幕を垂れて直接風の當るのを避けるとかいつた樣な方法と共に、更に進んで病原からこれを防ぎ、體內抵抗力を強めて療養効果を著しく擧めようとするヘーフェ菌劑の服用が專ら賞用されだしました。

有名な若素（わかもと）は、このヘーフェ劑の代表的なものとして、その治療效果を讃へられて居りますが、この藥は、非常に複雜な成分を持つ

活性

藥であつて、結核菌毒のために衰弱した胃腸細胞に活力を與へて機能を恢復させるのみならず、十數種の活性酵素を始め、脂肪、蛋白、ビタミン等の人體必須の榮養素を網羅してゐて、榮養を補ふ力も強いのであります。

この藥の全身細胞に賦活する作用は、當然全身の新陳代謝を旺盛にし、結核菌に抵抗する白血球をも增加させますので、それらが綜合的に働く結果として、全身榮養が昂まり、抵抗力が充實しますから、感冒や胃腸病に罹る危險も未然に防がれる譯で、嚴しい冬の寒さにも拘らず、結核の治癒を促進するのであります。

この若素（わかもと）は東京芝公園大門內際、わかもと本舖榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇〇番）から三百錠入、二七〇瓦入等が一日分僅々五六錢（小兒には二、三錢）の廉價で發賣されてゐます。尙、滿洲國、中華民國の各地藥店でも取次販賣してをります。

肺尖カタルで呼吸困難

（佐賀）古田雄志

昨年の六月頃ふとした事から咽喉が痛くなりましたので、初めの中は扁桃腺肥大だらう位に思つて、ウガヒしてゐましたが、どうも氣持が惡く、その上少し喀痰が出ますので醫者に見せました處、氣管枝加答兒と診定され驚いてしまひました。

症狀は少し身體がだるくなり、咽喉と氣道の附近がどうにも氣持惡くなり、時に喀痰が出ます。又煙草、冷たい空氣、塵埃等に會ふと咳が強くなり、その時は體溫も上昇します。從つて呼吸困難となりましたので、學校の方も一時止しました。

その後の經過は、餘り病狀が進まなかつたのを非常に嬉しく思つてゐます。醫藥を二三ヶ月續けます中に段々恢復して來ましたので、久留米の某藥店に勤務してゐる兄の奬めで『錠劑わかもと』を服用し始めました。服用後は段々榮養を增し、今では元氣な體になりまして、元通り競技をやつてゐます。